

工事番号																(様式 - 1)	
						課長		係長		係員		検算		担当			
令和 4 年度 都市構造再編集集中支援事業 明科駅前広場整備工事 (4 工区) 閲覧設計書																	
明科駅前広場 安曇野市 明科中川手																	
設 計 大 要									施 工 方 法				請 負				
舗装工 A=0.167ha ・舗装工A = 1670.0m2									施 工 期 間				日間				
									起工予定年月日				令和 年 月 日				
									竣工予定年月日				令和 5 年 3 月 24 日				
									契約保証方法				金銭的保証				
									・別途指定する建設機械については排出ガス対策型の使用を原則とする。 ・この設計書で施工機械・仮設材の規格、調査条件等の記載及び「人、h、L、%、日、時、工数、空m3、掛m2、日・回、日回、供用日、月」の単位により見積りのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。ただし、指定した場合を除きます。								

総括情報表

頁0-0002

適用単価地区 実施設計単価表等の適用日	50 1 1 中信（ 2 ） 04.10.27		
資材等の単価の出典	建設物価・積算資料 当年 1 0 月号		
	当 世 代		前 世 代
前払率（％） 消費税率（％） 工種 施工地域区分(共通仮設) 施工地域区分(現場管理) 現場環境改善費率計上分 契約保証方法 緊急工事区分 時間的制約 豪雪割増 冬期補正（現管） 管路施設更生工補正	40 10 ％ 06 舗装 03 一般交通影響有り(2)-1 03 一般交通影響有り(2)-1 02 上記以外 01 金銭的保証 00 補正なし 00 時間的制約無し 02 豪雪割増無し 1004 00 補正なし		
	これらの諸経費等の条件については、原則変更協議の対象とはなりませんのでご理解願います。		

(工事費内訳書)

*** 本工事費 ***

頁0-0003

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 本工事費 ***						
舗装工						
			式			
道路土工						
			式			
掘削工						
			式			
掘削						
労務単価割増係数 1.150+0.275 × 賃金比 時間的制約 (受)	1,700	m 3				工種 第0001号表
残土処理工						
			式			
土砂等運搬						
労務単価割増係数 1.150+0.275 × 賃金比 時間的制約 (受)	1,700	m 3				工種 第0002号表
残土等処分						
労務単価割増係数 1.150+0.275 × 賃金比 時間的制約 (受)	1,700	m 3				工種 第0003号表
構造物撤去工						
			式			

*** 本工事費 ***

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物取壊し工						
労務単価割増係数 1.150+0.275 × 賃金比 時間的制約 (受)			式			
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下						
	100		m			施工 第0-0004号表
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等なし						
	1,430		m 2			施工 第0-0005号表
構造物取壊し工						
労務単価割増係数 1.150+0.275 × 賃金比 時間的制約 (受)			式			
殻運搬 (As塊)						
労務単価割増係数 1.150+0.275 × 賃金比 時間的制約 (受)						
	57		m 3			工種 第0004号表
殻処分 (AS)						
	135		t			工種 第0005号表
舗装工						
			式			
アスファルト舗装工 (車道)						
労務単価割増係数 1.150+0.275 × 賃金比 時間的制約 (受)			式			
表層 (車道・路肩部) 3.0m超 平均仕上り厚 5 0 mm						
	1,670		m 2			施工 第0-0008号表

本工事費

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
上層路盤（車道・路肩部） 粒度調整碎石 全仕上り厚 1 0 0 mm									施工	第0-0009号表
	1,670		m	2						
下層路盤（車道・路肩部） 全仕上り厚 8 1 0 mm 5層施工									施工	第0-0010号表
	1,670		m	2						
不陸整正 補足材料なし									施工	第0-0011号表
	1,670		m	2						
区画線工										
				式						
区画線工										
				式						
区画線設置（機・労のみ） ペイント式（車載式） 実線 1 5 c m									施工	第0-0012号表
	1,004		m							
区画線設置（材料費のみ） ペイント式（車載式） 実線 1 5 c m									施工	第0-0013号表
	612		m							
区画線設置（機・労のみ） ペイント式（車載式） 破線 1 5 c m									施工	第0-0014号表
	59		m							
区画線設置（材料費のみ） ペイント式（車載式） 破線 1 5 c m									施工	第0-0015号表
	36		m							

＊ ＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ ＊

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置 (機・労のみ) 溶融式 (手動) 実線 1 5 c m	256	m				施工 第0-0016号表
区画線設置 (材料費のみ) 溶融式 (手動) 実線 1 5 c m	156	m				施工 第0-0017号表
区画線設置 (機・労のみ) 溶融式 (手動) 実線 4 5 c m	48	m				施工 第0-0018号表
区画線設置 (材料費のみ) 溶融式 (手動) 実線 4 5 c m	29	m				施工 第0-0019号表
区画線設置 (機・労のみ) 溶融式 (手動) 矢印・記号・文字 1 5 c m換算	113	m				施工 第0-0020号表
区画線設置 (材料費のみ) 溶融式 (手動) 矢印・記号・文字 1 5 c m換算	69	m				施工 第0-0021号表
区画線設置 (全ての費用) 溶融式 (手動) ゼブラ 4 5 c m	550	m				施工 第0-0022号表
塗布式カラー舗装 水性無機質系	161	m2				
道路付属施設工			式			

(工事費内訳書)

*** 本工事費 ***

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
道路付属物工						
			式			
道路付属物設置工 車線分離標設置 固定式 貼付式 8 0 高さ8 0 0 mm						
	15		本			施工 第0-0023号表
仮設工						
			式			
交通管理工						
			式			
交通誘導警備員						
			人日			
交通誘導警備員 B						
	34		人・日			施工 第0-0024号表
交通誘導警備員 労務単価割増係数 1.150+0.275 × 賃金比 時間的制約（受）						
			人日			
交通誘導警備員 B						
	141		人・日			施工 第0-0025号表
** 直接工事費 **						

(工事費内訳書)

*** 本工事費 ***

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
** 現場環境改善費 (率分) **						
** 共通仮設費率計算額 **						
** 共通仮設費計 **						
** 純工事費 **						
** 現場管理費 **						
** 工事原価 **						
* 一般管理費等 *						
** 工事価格計 **						
** 消費税等相当額計 **						

(工事費内訳書)

*** 本工事費 ***

費目・工種・種別・細別・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
** 工事費計 **											
(参考) 予定 価格に占める 法定福利費概 算額											

掘削

工 種 明 細 表

頁0-0010

工種 第0001号表

労務単価割増係数 1.150+0.275×賃金比 時間的制約(受)

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
掘削 土砂 片切掘削						施工 第0-0001号表
		1	m 3			
*** 単位当り ***						
		1	m 3			

工 種 明 細 表

工種 第0002号表

労務単価割増係数 1.150+0.275×賃金比 時間的制約(受)

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬 標準 DID区間なし 2.5km以下 バックホ 山積0.45m3(平積0.35m3)							
		1		m 3			施工 第0-0002号表
*** 単位当り ***							
		1		m 3			

残土等処分

工種明細表

工種 第0003号表

頁0-0012

勞務單価割増係数 $1.150 + 0.275 \times \text{賃金比}$ 時間の制約 (受)

[illegible]

安曇野市

殻運搬 (As塊)

工 種 明 細 表

工種 第0004号表

労務単価割増係数 1.150+0.275×賃金比 時間的制約(受)

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬 舗装版破碎 DID区間なし 2.5km以下 機械積込(対策不要厚15cm超)又は(対策必要)							
		1		m 3			施工 第0-0006号表
*** 単位当り ***							
		1		m 3			

殼刃分 (AS)

工種明細表

工種 第0005号表

頁0-0014

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 処分費等 *						
処分費						施工 第0-0007号表
		1	t			
*** 単位当り ***						
		1	t			

安曇野市

施 工 内 訳 表

頁0-0015

掘削
土砂

片切掘削

施工 第0-0001号表

1

m 3 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ（クローラ型）[標準型] 超低騒音・排ガス3次 山積0.8m ³		供用日		バックホウ（クローラ型）[標準型] 超低騒音・排ガス3次		
普通作業員		人		普通作業員		
運転手（特殊）		人		運転手（特殊）		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L		軽油 1.2号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施工内訳表

頁0-0016

掘削
土砂

施工 第0-0001号表

片切掘削

1

m 3 当り

機械構成比：		労務構成比：		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
代表機 労 材 規 格		構成比	単 位	単 価	代表機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考	
土質：土砂 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ					施工方法：片切掘削				

施工内訳表

頁0-0017

土砂等運搬

標準 DID区間なし 2.5km以下

バックホウ 山積0.45m3(平積0.35m3)

施工 第0-0002号表

1

m3 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級		供用日		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]		
運転手(一般)		人		運転手(一般)		
軽油 小型ロ-リ- パトロール給油		L		軽油 1.2号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
土砂等発生現場：標準 土質：土砂(岩塊・玉石混り土含む) 運搬距離：2.5km以下				積込機種・規格：バックホウ 山積0.45m3(平積0.35m3) DID区間の有無：DID区間なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

残土等処分

施 工 内 訳 表

施工 第0-0003号表

機械構成比：		労務構成比：		材料構成比：		市場単価構成比：		標準単価：	
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考	
処分費 残土処分			m 3		処分費 残土処分				
*** 単位当り ***									

施 工 内 訳 表

頁0-0019

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比：

労務構成比：

15cm以下

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0-0004号表

1
標準単価：

m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 切削深 2 0 c m 級 B 径 5 6 c m		供用日		コンクリートカッタ [バキューム式・湿式]		
特殊作業員		人		特殊作業員		
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
普通作業員		人		普通作業員		
ブレード (コンクリートカッタ) 径 2 2 インチ (5 6 c m)		枚		ブレード (コンクリートカッタ) 径 2 2 インチ (5 6 c m)		
ガソリン レギュラー スタンド		L		ガソリン レギュラー スタンド		

施 工 内 訳 表

頁0-0020

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比：

15cm以下

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0-0004号表

1
標準単価：

m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				アスファルト舗装版厚：15cm以下		

施工内訳表

頁0-0021

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比：

障害等なし

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0-0005号表

標準単価：
1

m 2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリート圧砕装置〔大割機〕 735～850mm 550～980kN		供用日		コンクリート圧砕装置〔大割機〕		
バックホウ〔クローラ型〕賃料 排ガス3次 山積0.45m ³		日		バックホウ〔クローラ型〕賃料		
運転手（特殊）		人		運転手（特殊）		
普通作業員		人		普通作業員		
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
軽油 小型ロ－リ－ パトロール給油		L		軽油 1.2号 パトロール給油		

施 工 内 訳 表

頁0-0022

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比：

障害等なし

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0-0005号表

1
標準単価：

m 2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 騒音振動対策：騒音振動対策必要 積込作業の有無：積込作業あり				障害等の有無：障害等なし 舗装版厚：15cm以下 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0023

殻運搬

舗装版破碎 DID区間なし 2.5km以下

機械積込(対策不要厚15cm超)又は(対策必要)

施工 第0-0006号表

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

1
標準単価：

m 3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 1 0 t 積級		供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)		人		運転手 (一般)		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業：舗装版破碎 DID区間の有無：DID区間なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分：機械積込(対策不要厚15cm超)又は(対策必要) 運搬距離：2.5km以下		

処分費

施 工 内 訳 表

施工 第0-0007号表

100 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費	100.000	t			
*** 合 計 ***	100	t			
*** 単位当り ***	1	t			
処分費（円 / t）：					

施 工 内 訳 表

頁0-0025

表層（車道・路肩部）

3.0m超

平均仕上り厚 5 0 mm

施工 第0-0008号表

1

m 2 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料 舗装幅 2 . 3 ~ 6 m		日		アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料		
タイヤローラ賃料 質量 8 ~ 2 0 t		日		タイヤローラ賃料		
ロードローラ [マカダム] 賃料 質量 1 0 ~ 1 2 t		日		ロードローラ [マカダム] 賃料		
普通作業員		人		普通作業員		
特殊作業員		人		特殊作業員		
運転手（特殊）		人		運転手（特殊）		

施 工 内 訳 表

頁0-0026

表層（車道・路肩部）

3.0m超

平均仕上り厚 5 0 mm

施工 第0-0008号表

1

m 2 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
再生アスファルト混合物 密粒度（ 2 0 F ） [再生材 混入率50%以下]		t		アスファルト混合物 密粒度（ 2 0 ）		
アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用		L		アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施 工 内 訳 表

表層（車道・路肩部）

施工 第0-0008号表

3.0m超 平均仕上り厚 5 0 mm 1 m 2 当り
機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比： 標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
平均幅員：3.0m超 標準締固め後密度：2.35t/m3 材料：再生 密粒度（ 2 0 F ） アスファルト混合物小型車割増：小型車割増なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				1層当り平均仕上り厚(mm)：50 瀝青材料種類：ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ 瀝青材料種類：ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3 アスファルト混合物夜間割増：夜間割増なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0028

上層路盤（車道・路肩部）

粒度調整砕石

機械構成比：

労務構成比：

全仕上り厚 1 0 0 mm

材料構成比：

市場単価構成比：

1
標準単価：

m 2 当り

施工 第0-0009号表

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ〔土工用〕 排ガス2次 ブレード幅3 . 1 m		供用日		モータグレーダ〔土工用〕 排ガス2次		
ロードローラ〔マカダム〕 排ガス2次 運転質量1 0 t		供用日		ロードローラ〔マカダム〕 排ガス2次		
タイヤローラ賃料 質量8 ~ 2 0 t		日		タイヤローラ賃料		
運転手（特殊）		人		運転手（特殊）		
特殊作業員		人		特殊作業員		
普通作業員		人		普通作業員		

施 工 内 訳 表

頁0-0029

上層路盤（車道・路肩部）

粒度調整碎石

機械構成比：

労務構成比：

全仕上り厚 1 0 0 mm

材料構成比：

市場単価構成比：

1
標準単価：

m 2 当り

施工 第0-0009号表

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
粒調碎石 2 5 mm以下		m 3		再生粒度調整碎石 R M - 4 0		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油		L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
* * * 単位当り * * *						
材料：粒度調整碎石 施工区分：1層施工 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				全仕上り厚(mm)：100 材料(粒度調整碎石)：粒度調整碎石 M - 2 5		

施 工 内 訳 表

頁0-0030

下層路盤（車道・路肩部）

全仕上り厚 8 1 0 mm

5層施工

施工 第0-0010号表

1

m 2 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ〔土工用〕 排ガス2次 ブレード幅 3 . 1 m		供用日		モータグレーダ〔土工用〕 排ガス2次		
ロードローラ〔マカダム〕 排ガス2次 運転質量 1 0 t		供用日		ロードローラ〔マカダム〕 排ガス2次		
タイヤローラ賃料 排ガス2次 質量 8 ~ 2 0 t		日		タイヤローラ賃料		
運転手（特殊）		人		運転手（特殊）		
特殊作業員		人		特殊作業員		
普通作業員		人		普通作業員		

施 工 内 訳 表

頁0-0031

下層路盤（車道・路肩部）

全仕上り厚 8 1 0 mm

5層施工

施工 第0-0010号表

1

m 2 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
再生クラッシャーラン 4 0 mm以下		m 3		クラッシャーラン C - 4 0		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
全仕上り厚(mm)：810 材料：再生クラッシャーラン R C - 4 0				施工区分：5層施工 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施工内訳表

頁0-0032

不陸整正
補足材料なし
機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0-0011号表

1
標準単価：

m 2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ[土工用] 排ガス2次 ブレード幅3.1m		供用日		モータグレーダ[土工用] 排ガス2次		
ロードローラ[マカダム] 排ガス2次 運転質量10t		供用日		ロードローラ[マカダム] 排ガス2次		
タイヤローラ賃料 排ガス2次 質量8~20t		日		タイヤローラ賃料		
運転手(特殊)		人		運転手(特殊)		
特殊作業員		人		特殊作業員		
普通作業員		人		普通作業員		

施 工 内 訳 表

頁0-0033

不陸整正
補足材料なし
機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

1
標準単価：

m 2 当り

施工 第0-0011号表

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油		L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
補足材料の有無：補足材料なし				豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0034

区画線設置（機・労のみ）

施工 第0-0012号表

ペイント式（車載式）

実線 1 5 c m

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置（ペイント式・車載式） 豪雪無 実線 1 5 c m 制約無 昼間	1,000.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：ペイント式（車載式） 塗料規格（ペイント式）：加熱（溶剤型）白 夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ			規格・仕様（ペイント式）：実線 1 5 c m 施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：機械費，労務費のみ（1 日未満用）		

施 工 内 訳 表

頁0-0035

区画線設置（材料費のみ）

施工 第0-0013号表

ペイント式（車載式）

実線 1.5 c m

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラフィックペイント（加熱型） 2 種 B 溶剤型 白		L			
ガラスビーズ J I S R 3 3 0 1 1 号	59.000	k g			
軽油 小型口 - リ - パトロール給油		L			
諸雑費		%			(材) × 率
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：ペイント式（車載式） 塗料規格（ペイント式）：加熱（溶剤型）白 夜間作業の有無：夜間作業（2.0 時～6 時）なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ			規格・仕様（ペイント式）：実線 1.5 c m 施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：材料費のみ（1 日未満用）		

施 工 内 訳 表

頁0-0036

区画線設置（機・労のみ）

施工 第0-0014号表

ペイント式（車載式）

破線 1 5 c m

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置（ペイント式・車載式） 豪雪無 破線 1 5 c m 制約無 昼間	1,000.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：ペイント式（車載式） 塗料規格（ペイント式）：加熱（溶剤型）白 夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ			規格・仕様（ペイント式）：破線 1 5 c m 施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：機械費，労務費のみ（1 日未満用）		

施 工 内 訳 表

頁0-0037

区画線設置（材料費のみ）

施工 第0-0015号表

ペイント式（車載式）

破線 1.5 cm

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラフィックペイント（加熱型） 2種B 溶剤型 白		L			
ガラスビーズ J I S R 3 3 0 1 1号	59.000	k g			
軽油 小型口 - リ - パトロール給油		L			
諸雑費		%			(材) × 率
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：ペイント式（車載式） 塗料規格（ペイント式）：加熱（溶剤型）白 夜間作業の有無：夜間作業（2.0時～6時）なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ			規格・仕様（ペイント式）：破線 1.5 cm 施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：材料費のみ（1日未満用）		

施 工 内 訳 表

頁0-0038

区画線設置（機・労のみ）

施工 第0-0016号表

溶融式（手動）

実線 1 5 c m

1000

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置（溶融式・手動） 豪雪無 実線 1 5 c m 制約無 昼間	1,000.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：溶融式（手動） 塗料規格（溶融式）：ビーズ含有量 1 5 ～ 1 8 % 白 プライマー規格：アスファルト舗装用			規格・仕様（溶融式）：実線 1 5 c m 塗布厚：塗布厚 1 . 5 m m 舗装種別：排水性舗装でない場合		
施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：機械費，労務費のみ（1日未満用）			夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0039

区画線設置（材料費のみ）

施工 第0-0017号表

溶融式（手動）

実線 1.5 cm

1000

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラフィックペイント（溶融型） 3種1号 ビーズ含有量15～18% 白	570.000	kg			
ガラスビーズ JIS R 3301 1号	25.000	kg			
接着用プライマー 区画線用（トラフィックペイント接着用）	25.000	kg			
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L			
諸雑費		%			(材) × 率
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：溶融式（手動） 塗料規格（溶融式）：ビーズ含有量15～18% 白 プライマー規格：アスファルト舗装用			規格・仕様（溶融式）：実線 1.5 cm 塗布厚：塗布厚 1.5 mm 舗装種別：排水性舗装でない場合		
施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：材料費のみ（1日未満用）			夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0040

区画線設置（機・労のみ）

施工 第0-0018号表

溶融式（手動）

実線 4 5 c m

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置（溶融式・手動） 豪雪無 実線 4 5 c m 制約無 昼間	1,000.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：溶融式（手動） 塗料規格（溶融式）：ビーズ含有量 1 5 ～ 1 8 % 白 プライマー規格：アスファルト舗装用			規格・仕様（溶融式）：実線 4 5 c m 塗布厚：塗布厚 1 . 5 m m 舗装種別：排水性舗装でない場合		
施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：機械費，労務費のみ（1 日未満用）			夜間作業の有無：夜間作業（ 2 0 時 ～ 6 時 ）なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0041

区画線設置（材料費のみ）

施工 第0-0019号表

溶融式（手動）

実線 4 5 c m

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラフィックペイント（溶融型） 3 種 1 号 ビーズ含有量 1 5 ～ 1 8 % 白	1,700.000	k g			
ガラスビーズ J I S R 3 3 0 1 1 号	75.000	k g			
接着用プライマー 区画線用（トラフィックペイント接着用）	75.000	k g			
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L			
諸雑費		%			(材) × 率
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：溶融式（手動） 塗料規格（溶融式）：ビーズ含有量 1 5 ～ 1 8 % 白 プライマー規格：アスファルト舗装用			規格・仕様（溶融式）：実線 4 5 c m 塗布厚：塗布厚 1 . 5 m m 舗装種別：排水性舗装でない場合		
施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：材料費のみ（1 日未満用）			夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0042

区画線設置（機・労のみ）

施工 第0-0020号表

溶融式（手動）

矢印・記号・文字 1 5 c m換算

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置（溶融式・手動） 豪雪無 矢印等 1 5 c m換算 制約無 昼間	1,200.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：溶融式（手動） 塗料規格（溶融式）：ビーズ含有量 1 5 ～ 1 8 % 白 プライマー規格：アスファルト舗装用			規格・仕様（溶融式）：矢印・記号・文字 1 5 c m換算 塗布厚：塗布厚 1 . 5 mm 舗装種別：排水性舗装でない場合		
施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：機械費，労務費のみ（1日未満用）			夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

施工 第0-0021号表

区画線設置（材料費のみ）

溶融式（手動）

矢印・記号・文字 1 5 c m換算

1000 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラフィックペイント（溶融型） 3 種 1 号 ビーズ含有量 1 5 ～ 1 8 % 白	684.000	k g			
ガラスビーズ J I S R 3 3 0 1 1 号	30.000	k g			
接着用プライマー 区画線用（トラフィックペイント接着用）	30.000	k g			
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L			
諸雑費		%			(材) × 率
＊ ＊ ＊ 合 計 ＊ ＊ ＊	1,000	m			
＊ ＊ ＊ 単位当り ＊ ＊ ＊	1	m			
施工区分：溶融式（手動） 塗料規格（溶融式）：ビーズ含有量 1 5 ～ 1 8 % 白 プライマー規格：アスファルト舗装用			規格・仕様（溶融式）：矢印・記号・文字 1 5 c m換算 塗布厚：塗布厚 1 . 5 m m 舗装種別：排水性舗装でない場合		
施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：材料費のみ（1日未満用）			夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0044

区画線設置（全ての費用）

施工 第0-0022号表

溶融式（手動）

ゼブラ 4 5 c m

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置（溶融式・手動） 豪雪無 ゼブラ 4 5 c m 制約無 昼間	1,000.000	m			
トラフィックペイント（溶融型） 3 種 1 号 ビーズ含有量 1 5 ～ 1 8 % 白	1,700.000	k g			
ガラスビーズ J I S R 3 3 0 1 1 号	75.000	k g			
接着用プライマー 区画線用（トラフィックペイント接着用）	75.000	k g			
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L			
諸雑費		%			(材) × 率
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：溶融式（手動） 塗料規格（溶融式）：ビーズ含有量 1 5 ～ 1 8 % 白 プライマー規格：アスファルト舗装用			規格・仕様（溶融式）：ゼブラ 4 5 c m 塗布厚：塗布厚 1 . 5 m m 舗装種別：排水性舗装でない場合		
施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：全ての費用			夜間作業の有無：夜間作業（ 2 0 時 ～ 6 時 ）なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施工内訳表

頁0-0045

道路付属物設置工 車線分離標設置
固定式 貼付式 80 高さ800mm

施工 第0-0023号表

1 本 当り

[illegible]

安曇野市

交通誘導警備員 B

施 工 内 訳 表

施工 第0-0024号表

1 人・日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員 B		人			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	人・日			
交通誘導警備員区分：交通誘導警備員 B					

交通誘導警備員 B

施 工 内 訳 表

施工 第0-0025号表

1 人・日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員 B		人			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	人・日			
交通誘導警備員区分：交通誘導警備員 B					

数量総括表

R4年度(4 工区)

数量総括表

■R4年度(4工区)

NO.1

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5		単位	数量	摘要
				規格-1	規格-2			
基盤整備	土工							
		掘削工	土砂掘削			m ³	1700	
		作業残土処理工	残土処理			m ³	1700	
	舗装工							
		アスファルト舗装工	置換層	t=61cm	RC-40	m ²	1670	車道(カラー舗装含む)
			下層路盤	t=20cm	RC-40	m ²	1670	〃
			上層路盤	t=10cm	M-25	m ²	1670	〃
			表層	t=5cm	密粒度アスコン20F	m ²	1670	〃
			不陸整正			m ²	1670	〃
	区画線工	路面標示工	ペイント式区画線	車道外側線	実線 白 W=15cm	m	580	} 612m
					破線 白 W=15cm	m	36	
				区画線	実線 白 W=15cm	m	32	
			溶融式区画線	車道中央線	実線 白 W=15cm	m	156	} 29m
				横断歩道	実線 白 W=45cm	m	18	
				停止線	実線 白 W=45cm	m	11	
				ゼブラ	実線 白 W=45cm換算	m	550	
				記号	実線 白 W=15cm換算	m	41	} 69m
				文字	実線 白 W=15cm換算	m	28	
				カラー舗装	塗装指定色範囲内	m ²	161	
	道路付属物工	道路付属物設置工	ガードポスト	Φ80H800(貼付式)		本	15	
	撤去工	構造物撤去工						
			舗装版破碎	アスファルト舗装	t=4cm想定	m ²	1430	
			舗装版切断工	アスファルト舗装		m	100	
			アスファルト廃材			m ³	57	
						t	135	

1.土工

1.1 土工集計

■R4年度（4工区）

土工	単位	R4年度（4工区）		合計	※設計値
		駅前広場	市道		
掘削工	m3	454.2	1223.3	1677.5	1700
床掘工	m3	0.0	0.0	0.0	0
埋戻工	m3	0.0	0.0	0.0	0
盛土工	m3	0.0	0.0	0.0	0
残土処理	m3	454.2	1223.3	1677.5	1700
不陸整正	m2	※「舗装工」参照のこと		1674.5	1700

1.2 土工計算書

各項目の計算書は次の通り。

■R4年度（4工区）

	測 点 NO.	延 長 (m)	各測点の面積(m ²)			左記の平均面積 (m ²)			測点間の体積 (m ³)		
			掘削C1	床掘C2		掘削C1	床掘C2		掘削C1	床掘C2	
路線A (駅前広場)	1 +1.12		7.6			-	-		-	-	
	1 +3.74	2.62	7.6			7.60	0.00		19.9	0.0	
	2 +0.90	17.16	11.4			9.50	0.00		163.0	0.0	
	2 +12.84	11.94	7.7			9.55	0.00		114.0	0.0	
	3 +0.65	7.81	7.1			7.40	0.00		57.8	0.0	
	3 +14.66	14.01	7.1			7.10	0.00		99.5	0.0	
路線B (市道)	0 +0.00		7.6			-	-		-	-	
	1 +3.11	23.11	7.2			7.40	0.00		171.0	0.0	
	2 +0.00	16.89	7.3			7.25	0.00		122.5	0.0	
	3 +0.00	20.00	6.3			6.80	0.00		136.0	0.0	
	4 +0.00	20.00	6.8			6.55	0.00		131.0	0.0	
	5 +0.00	20.00	6.8			6.80	0.00		136.0	0.0	
	6 +0.00	20.00	6.9			6.85	0.00		137.0	0.0	
	7 +0.00	20.00	6.8			6.85	0.00		137.0	0.0	
	7 +16.91	36.91	6.8			6.85	0.00		252.8	0.0	
	駅前広場 計	53.5							454.2	0.0	
	国道取付 計	176.9							1223.3	0.0	
	合計	230.4							1677.5	0.0	

2. 舗装工

※面積はCADにより求積。（舗装工詳細図参照）

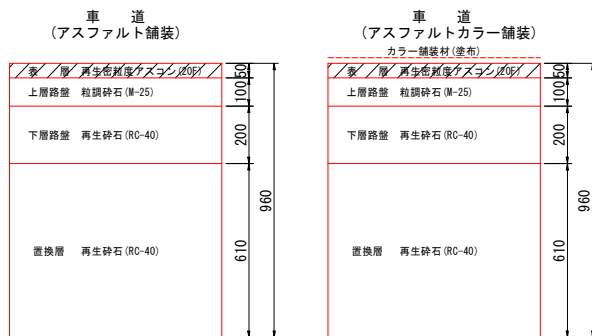
面積集計表（CAD求積）

(m2)

種 別		R4年度 (4工区)		
車道	アスファルト舗装	1564.1		
	アスファルトカラー舗装	161.3		

2.1 アスファルト舗装工

●舗装構成



●車道部(アスファルト舗装)

工種	規格	R4年度 (4工区)			
置換層	t=61cm	1564.1			
下層路盤工	t=20cm	1564.1			
上層路盤工	t=10cm	1564.1			
表層	t= 5cm	1564.1			
不陸整正	舗装面積より	1564.1			

●車道部（アスファルトカラー舗装）

工種	規格	R4年度(4工区) ※カラー材塗布部	R4年度(4工区) ※舗装部		
置換層	t=61cm	161.3	110.4		
下層路盤工	t=20cm	161.3	110.4		
上層路盤工	t=10cm	161.3	110.4		
表層	t= 5cm	161.3	110.4		
不陸整正	舗装面積より	161.3	110.4		

※カラー舗装塗布材は、路面標示で計上。側溝等構造物の上面はカラー材塗布のみ計上。

2.2 路面標示工

■R4年度（4工区）

●面積集計表

種別	規格	線種	単位	数量	
ペイント式区画線	実線 白 W=15cm	車道外側線	m	579.5	
	破線 白 W=15cm	"	m	35.7	
	実線 白 W=15cm	区画線	m	32.0	
溶融式区画線	実線 白 W=15cm	車道中央線	m	155.5	
	実線 白 W=45cm	横断歩道	m	18.0	
	実線 白 W=45cm	停止線	m	11.3	
	実線 白 W=45cm	ゼブラ	m	550.2	
	実線 白 W=15cm換算	記号	m	40.6	
	実線 白 W=15cm換算	文字	m	28.0	
カラー舗装	塗装 カラー 範囲内	全面塗装	m2	161.3	※舗装工参照

(1) ペイント式区画線

線種	規格	計算	単位	計
車道外側線	実線 白 W=15cm	7.9 + 28.1 + 3.1 + 10.9 + 16.2 + 26.3 17.4 + 17.3 + 33.9 + 8.7 + 123.8 + 133.8 18.3 + 133.8	m	579.5
	破線 白 W=15cm	7.6 + 7.4 + 11.0 + 9.7	m	35.7
区画線	実線 白 W=15cm	32.0	m	32.0

(2) 溶融式区画線

線種	規格	計算	単位	計
車道中央線	実線 白 W=15cm	133.8 + 15.8 + 5.9	m	155.5
横断歩道	実線 白 W=45cm	18.0	m	18.0
停止線	実線 白 W=45cm	3.5 + 2.8 + 5.0	m	11.3
ゼブラ	実線 白 W=45cm	駐車場 A = 32.3 + 43.3 + 97.5 + 18.8 + 55.7 L = 247.6 ÷ 0.45	m2	247.6
			m	550.2
記号	実線 白 W=15cm 換算	横断歩道あり 2.49 ÷ 0.15 × 1 ※路面標示の数量を参考	m	16.6
		サイン(直進予告) 0.79 ÷ 0.15 × 2 ※路面標示の数量を参考		10.5
		サイン(左折予告) 0.85 ÷ 0.15 × 1 ※路面標示の数量を参考		5.7
		サイン(直左予告) 1.17 ÷ 0.15 × 1 ※路面標示の数量を参考		7.8
		計		40.6
文字	実線 白 W=15cm 換算	バス (0.90 + 0.80) ÷ 0.15 × 1 ※路面標示の数量を参考	m	11.3
		一般車 (0.36 + 1.20 + 0.94) ÷ 0.15 × 1 ※路面標示の数量を参考		16.7
		計		28.0

3. 道路附属物工

【車線分離標（ガードポスト）】

・施設延長 N= 12 + 3 = 15 本

4. 撤去工

■ R4年度（4工区）

＜撤去工 数量表＞

分類	計算式		単位	数 量
アスファルト	1432.2	=	m3	1432.2
	134.7	=	t	134.7

＜舗装盤切断工 数量表＞

分類	計算式		単位	数 量
アスファルト	100.0	=	m	100.0

(1) 舗装版撤去工

1) As舗装 t=4cm ⑥

面 積 : 1432.2 m²

厚 さ : 0.04 m

$$V = 1432.2 \times 0.04 = 57.3 \text{ m}^3$$

$$W = 57.3 \times 2.35 \text{ t/m}^3 = 134.7 \text{ t}$$

(2) 舗装版切断工

1) As舗装 t=4cm ⑥

延 長 : 100 m

厚 さ : 0.04 m

$$L = 100.0 \text{ m}$$

都市構造再編集中支援事業 明科駅広場整備工事

(4工区)

特記仕様書

安曇野市 都市建設部 都市計画課

工事名：令和4年度 都市構造再編集集中支援事業 明科駅前広場整備工事（4工区）
箇所名：安曇野市 明科中川手（明科駅前広場）

（総 則）

1 本特記仕様書は、安曇野市が発注する上記工事（以下「工事」という。）の施工に際し、請負者が履行しなければならない仕様を示すものである。

2 請負者は、建設工事請負契約書に基づき工事を施工すると共に、併せて本特記仕様書のほか次の書類を基準とし、工事監督員の監督・指示を受けて工事を施工すること。

「特記仕様書」（安曇野市：この仕様書）

「長野県土木工事共通仕様書」（長野県土木部）

「長野県土木工事特記仕様書」（長野県土木部）

「長野県現場管理の手引き」（長野県土木部）

「長野県施工管理基準」（長野県土木部）

「安曇野市土木工事共通仕様書」（安曇野市）

（監理・主任技術者・現場代理人：資格要件）

1 【工事の種類】

【監理・主任技術者の要件】

■舗装 工事

・1級土木施工管理技士または、技術士（建設部門）2次試験合格者

2 その他

この工事では、上記の付帯工事を施工するため、下記事項に該当する者は、監理技術者および主任技術者、現場代理人を選任することができない。

1. 安曇野市が発注した近接工事（エリア内で他業者と重複する工事）において、各業者間での調整、協議、工程打合せ等を怠り、近接工事の全体（工事エリア全体）での成果に著しく不利を与えた者。

1 工事内容

工事概要：金抜き設計書のとおりに。

2 工期関係

工期は、契約日より令和5年3月24日 までとする。なお、休日等には日曜日・祝日・夏期休暇及び年末年始休暇の他、作業期間内の全土曜日を含んでいる。ただし、80%出来高の提出期限：令和5年2月17日（金）までとする。以降の受付と清算は認めない。

上記より現場工事作業の完了も同日として、計画工程を作成すること。

※（現場清掃、墨入れ等の完了後の現場事務の作業は除く）※

3 工程関係

・本工に際し、適切な工程を計画する。周辺住民、関係者に通知・連絡を実施し、周知すること。

・発注者が示す、R4. 11月時点広場工程計画（全体PDF）に基づき、工事の着手を順次おこなうこと。

・この工事エリア付近では、近接工事を予定している。近接工事が発生した場合は、直ちに各業者との打合せ、工程管理、工程計画の調整をおこない、協議会等を組織すること。

・近接工事での各業者との工程調整において必要な場合は定例会を実施すること。

【近接工事】

- ・都市構造再編集支援事業 明科駅前広場整備工事（1工区）：土木工事：R 4. 10 月中旬～
- ・都市構造再編集支援事業 明科駅前広場整備工事（2工区）：建築工事：R 4. 11 月下旬～
- ・都市構造再編集支援事業 明科駅前広場整備工事（3工区）：建築工事：R 4. 12 月上旬～
- ・（民間事業）デリシア近隣工事：現在、建設中につき協議、連絡は株県設計とおこなう。
- ・（JR 工事）明科駅舎建替え工事：現在、建設中：東日本旅客鉄道(株)長野支所 設備部

4 残土・廃棄物関係

（1）本工の施工において生じる産業廃棄物及び発生土の処分については、下記の処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。

なお、受注者の都合による処分先の変更については、原則として設計変更しない。

（2）建設発生土

受入場所・仮置き場所	処分方法	運搬距離	特記事項
明科建材(株)		2.3 km	

距離指定の場合、残土運搬距離は設計変更の対象とする。

（3）特定建設資材（建設リサイクル法）

（参考値）

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等					
アスファルト塊		再利用	処理工場名	明科建材(株)		距離	2.3	km
			数 量	135 ④ ・ m ³				
			直接工事費	処分費	円	運搬費	円	
コンクリート塊	無筋 Co	再利用	処理工場名			距離	km	
			数 量	④ ・ m ³				
			直接工事費	処分費	円	運搬費	円	
	鉄筋 Co	再利用	処理工場名			距離	km	
			数 量	④ ・ m ³				
			直接工事費	処分費	円	運搬費	円	
	二次 製品	再利用	処理工場名			距離	km	
			数 量	④ ・ m ³				
			直接工事費	処分費	円	運搬費	円	
建設資材木材			処理工場名			距離		km
			数 量	t ・ m ³				
			直接工事費	処分費	円	運搬費	円	

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等			
木くず (抜根・伐採材)		再利用	処理工場名		距離	km
			数 量		t	・ m ³
			直接工事費	処分費	円	運搬費 円
汚 泥			処理工場名		距離	km
			数 量		t	・ m ³
			直接工事費	処分費	円	運搬費 円
その他（金属クズ他）			処理工場名		距離	km
			数 量		④	・ m ³
			直接工事費	処分費	円	運搬費 円

(4) 産業廃棄物（建設廃棄物処理指針）

建設工事請負契約書において、処分費・運搬費が上記（3）、（4）に明示した金額より低額の場合は、設計変更の対象とする。

(5) 建設副産物の運搬・処理について

ア 建設副産物の運搬を廃棄物処理業者に委託する場合には、必ず書面による委託契約を締結すること。

イ 運搬及び処分を業とする許可証を添付すること。

ウ 下請業者が建設副産物を運搬・処分を行う場合、下請契約とは別に運搬・処分に係る委託契約を締結すること。

エ マニフェストにより適切に運搬・処理されているか確認を行うとともに、マニフェスト伝票（A、B2、D、E表）の写しをしゅん工書類に添付すること。（写しの添付については、初回、中間、最終を基本とする。少量の場合には、監督員と事前打ち合わせ願います。）

併せて、再資源化施設、最終処分場との関係を示す写真をしゅん工書類に添付すること。

オ 受注者が施工計画書に記載若しくは整備すべき事項

・記載事項

※該当するものを選択する

処理方法※	1 再資源化	2 破碎処理	3 焼却処理	4 埋立処分場	5 その他
処 分 先 (業 者)	業 者 名 住 所		許可番号		
運 搬 委 託 先 (委託の場合)	業 者 名 住 所		許可番号		
そ の 他	資源化の方法など				

・添付書類

ア 処理先の許可書の写し及び（収集運搬を委託する場合）収集運搬業者の許可書の写し

イ 受注者と処理又は運搬業者との契約書の写し

ウ 処理業者の所在地及び計画運搬ルート

5 その他

(1) 関係機関・自治体等との近接協議

関係機関等	事 項	制約内容	時 期
安曇野市 学校教育課	小中学校の通学路 確認	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
小中学校	関係小中学校の通 学路に係る周知。 各種行事調整。	上記と同様	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
安曇野市 文化課	埋蔵文化財	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
安曇野市 認定こども園	バス運行、通園路 などの確認。各種 行事調整。	工事通知作成、訪問説明	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
地元区長など	工事内容、工事期 間、迂回路などの 説明及び調整。	工事通知作成、訪問説明	上記と同様
地元市議会議員	工事内容、工事期 間、迂回路などの 説明。	工事通知作成、訪問説明	契約後即対応のこと。

工事沿線住民 店舗、事業者	工事内容、工事期 間、迂回路などの 説明及び調整。	工事通知作成、訪問説明 関係者等の指導のもと。(ただし、 要求内容が無理難題と判断され る場合には、断ることも必要であ る。また、要求内容については監 督員へ報告すること。特に工事金 額に係る内容は協議を交わすこ と。)	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
工事区間内農地 所有者又は管理 者及び工事影響 範囲の利害関係 者など	農地については、 工事の進捗及び営 農上支障になるこ との調整。その他 利害関係者との調 整。	上記と同様	上記と同様
東日本旅客鉄道 (株) 明科駅	工事内容、工事期 間、迂回路などの 説明及び調整。	工事通知、工事計画工程表、緊急 連絡体制表を作成する。 JR より求められる書類の作成	契約後、打合せによる ・ 東日本旅客鉄道(株) 長野支社 設備部 ・ 明科駅
バス・タクシー	工事内容、工事期 間、迂回路などの 説明及び調整。	工事通知、緊急連絡体制表を作成 する。 乗り場が変更する場合、仮設看板 および誘導員にて誘導する。 運行者より求められる書類の作 成	契約後即対応のこと。 ・ 生坂村営バス ・ 池田町営バス ・ 松本市四賀線バス ・ 安曇野市営バス ・ 明科第一交通 ・ 南安タクシー
N T T	電柱、架空線等の 移設調整。また、 本工事への影響確 認。	関係機関指導のもと	上記と同様
中部電力	電柱、架空線等の 移設調整。また、 本工事への影響確 認。	関係機関指導のもと	上記と同様
あづみ野テレビ	架空線等の移設調 整。また、本工事 への影響確認。	関係機関指導のもと	上記と同様
関係官公庁	本工事に係ること	関係機関指導のもと	上記と同様
その他	状況に応じて対応 すること。	上記と同様	苦情については、即対 応のこと。要望につい ては、監督員と協議の うえ対応すること。

(2) 個別事項

- 一 工事着手日の2週間前には、現場隣接住民、区長、常会長等へ学校、保育園等へ工事通知書を提出すること。また、必要があれば関係機関への周知、協議を行うこと。
- 二 不陸整正後にプルフローリングによる目視検査を行い、路盤が不良な場所については、監督員と協議のうえ、路盤の入れ替えを行なうこと。
- 三 路盤の設計密度が基準密度以上となるように十分転圧すること。構造物の路肩部については特に留意すること。
- 四 品質検査の場所は、監督員と協議した場所で行うこと。
- 五 創意工夫については、監督員と協議し、実施内容を事前に報告すること。
- 六 その他疑義がある場合には、必要書類等を添えて監督員と協議願います。

- 七 本工では、現場環境改善に係る経費を当初設計にて計上しています。
- (一) 実施する内容については、別紙－３の中から原則として各計上費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに１内容ずつ（いずれか１費目のみ２内容）、合計５つの内容を選択すること。
- 選択にあたっては、地域の状況や工事内容等により、実施費目数及び実施内容を変更してもよい。
- (二) (一) で選択した実施内容について、実際に現場で実施する内容を『現場環境改善費事例集（長野県建設部）』を参考に記載する。
- (三) この経費は率計上されているため、実施する内容が巨額となり、率計上分では行うことが適当ではないと判断される場合は、積上げ計上とします。
- 積上げ計上分については、事前に監督員と協議すること。
- (四) この経費の設計変更については、実費精算等の設計変更は行いません。ただし、対象金額の変動に伴う現場環境改善費率の変更は行います。
- なお、当初設計で計上されていた場合も、受発注者協議により、内容の実施が不要と判断された場合などについては、費用の全額を減額するものとします。
- 八 その他疑義がある場合には、必要書類等を添えて監督員と協議願います。
- 九 本工事期間内に自然災害（地震等）が発生した場合は、現場代理人はただちに作業の中止と、作業員の安全確保に最大限努力すること。また、近隣住民の通行を確保するため工事現場を安全に開放すること。
- 十 この工事で受注後に、図面に関する質問、疑義等が生じた場合は下記へ連絡をおこなうこと。
- ・設計、監理者（株）長野技研 0263（47）7677 技術部
- 十一 既存の境界杭について、工事完了後に復元するとともに、しゅん工書類に箇所ごとの写真、精度管理表を添付すること。

第４章 設計条件

- 1 前払い率 40%以内
- 2 工 種 舗装
- 3 契約保証方法 金銭的保証
- 4 工 期・令和 年 月 日 から 令和５年３月２４日
この工事は、施工者希望型週休２日工事の対象外としている。
- 5 地下埋設物 既設水道管φ75・φ50・給水引込、及び 下水道管、電気埋設ケーブル
- 6 その他
 - ・夜間作業で片側通行とする。バス、タクシー利用者への通行を確保する。
 - ・駅利用者および有料駐車場利用車両への通行を確保する。※通止め作業は夜間おこなうこと※
(期間中：交通誘導員：Ｂ種 昼間 34 人 Ｂ種 夜間 141 人を計上している)
 - ・舗装工に係る工種について、夜間施工（19：00～翌６：00）を想定している。

資材単価等について

令和４年度 都市構造再編集集中支援事業 明科駅前広場整備工事（４工区）に係る工事費の積算にあつたて積算資料（一般財団法人経済調査会）、建設物価（一般財団法人建設物価調査会）を基に算出している。なお、使用した単価は設計価格算出のものであり、特定の製品や民間取引を指定したものではありません。下記は、積算に使用している見積採用単価（税別）です。

No.	名 称	形 状 寸 法	単位	単価
1	塗布式カラー舗装	水性無機質系	m2	4,150

令和4年度 都市構造再編集中支援事業 明科駅前広場整備工事（4工区）



明科駅前広場整備工事
舗装工 一式 A=1670㎡

駅前広場 施設構成一覧

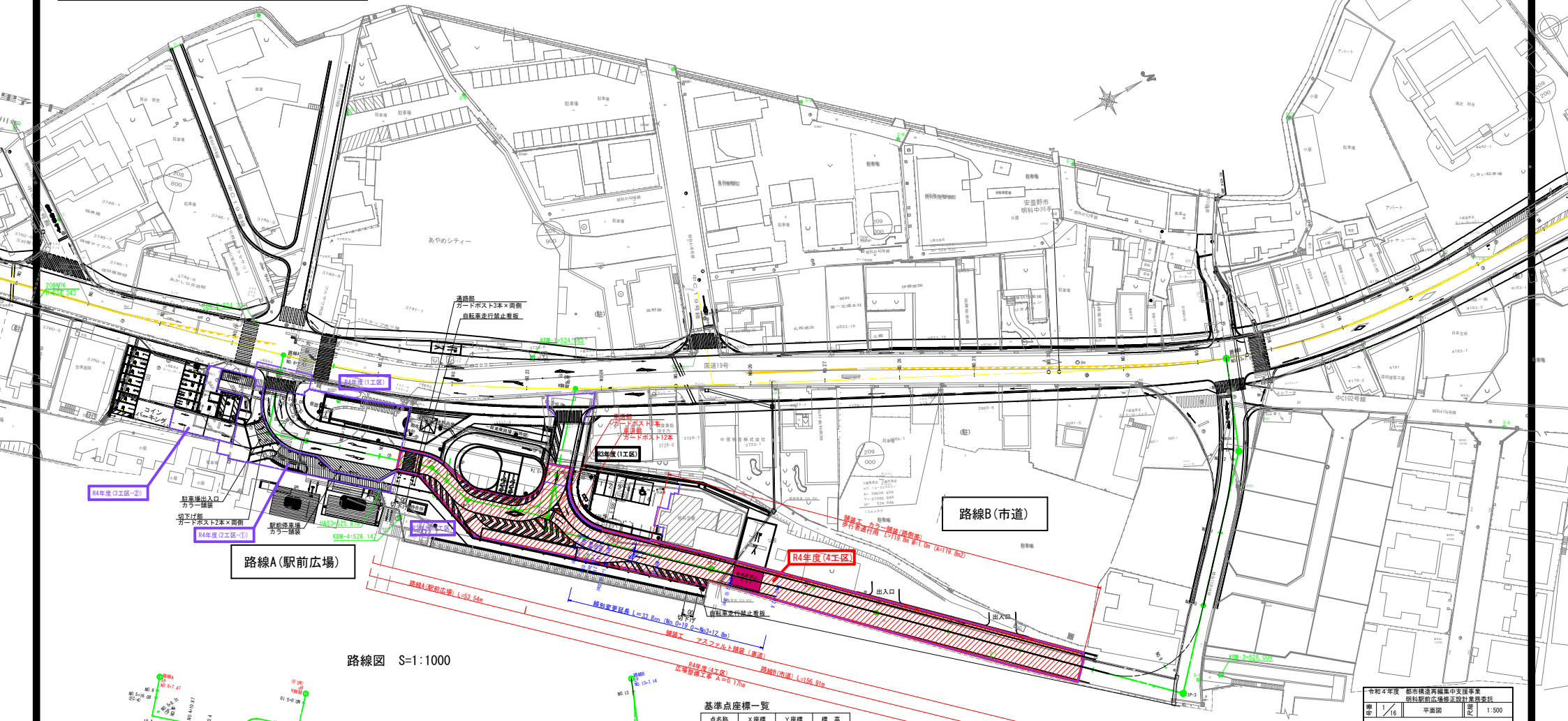
施設	摘要
駐車場	一般車(コインパーキング)、身障者用
駐輪場	N=2箇所(既存利用、新設1箇所)
乗降場	一般車、身障者用、タクシー、路線バス
待機所	タクシー、バス
歩道部シェルター	駅舎前からバス乗降場まで
路線バス待合所	N=1棟(既存待合所付近に新設、既存は存置)
公衆トイレ	N=1棟(駅舎横に新設) ※別表にて設計済
その他施設	時計 N=1棟、東屋 N=1棟、水飲み場 N=1基、仮設電源 N=1基、観光案内板
明科交通	出入口の位置変更、駐車スペース変更

設計諸元表							
構造規格		3種4級(平地部)		交通量	観測 457 台/24h		
幅員	駅前広場	7.00m(0.50+3.00+3.00+0.50)		工種	計画	- 台/24h	
	市道	7.50m(1.00+2.25+2.25+1.00)					
設計速度	20 km/h		現況	縦断勾配			
最小曲線半径	m			全 幅	駅前の広場 7.0m		
勾 配	横断	%		縦断	%	市道	5.5m~6.5m
地 質	不 明			況	路面	アスファルト舗装	

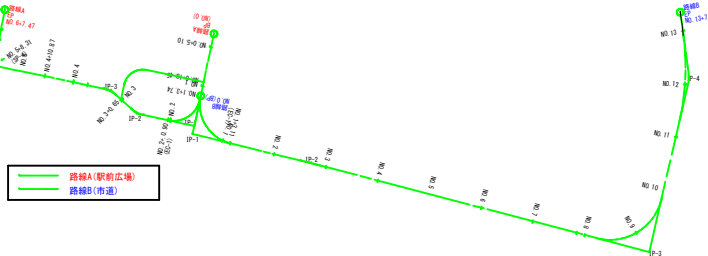
平面図 S=1:500

安曇野市明科中川手
(明科駅前広場)

R4年度(4工区)



路線図 S=1:1000



基準点座標一覧			
点名称	X座標	Y座標	標高
208K76	39434.599	-51205.709	524.343
M445	39482.223	-51157.201	
D-1	39492.560	-51142.913	
D-2	39502.048	-51108.100	
D-3	39528.128	-51073.024	
D-4	39578.084	-51038.225	
D-5	39609.558	-50995.048	
D-6	39654.753	-50963.040	
D-7	39700.366	-51025.787	
D-8	39759.528	-50980.712	

その他座標一覧			
点名称	X座標	Y座標	標高
K39M-4	39491.161	-51107.681	526.147
M453	39490.290	-51116.549	525.976

注1) 路線区分については以下の通り。
駅前広場(路線A): NO. 0~NO. 6+7.47(EP)
市道(路線B): NO. 0~NO. 13+7.14(EP)
尚、路線B NO. 0=路線A NO. 1+3.74とする。

注2) 工区区分については以下の通り。
R4年度(1工区): 路線A NO. 3+14.66~NO. 6+0.4

令和4年度 都市構造両編成支援事業
明科駅前広場修正設計業務委託
平面図 1:500

安曇野市明科中川手

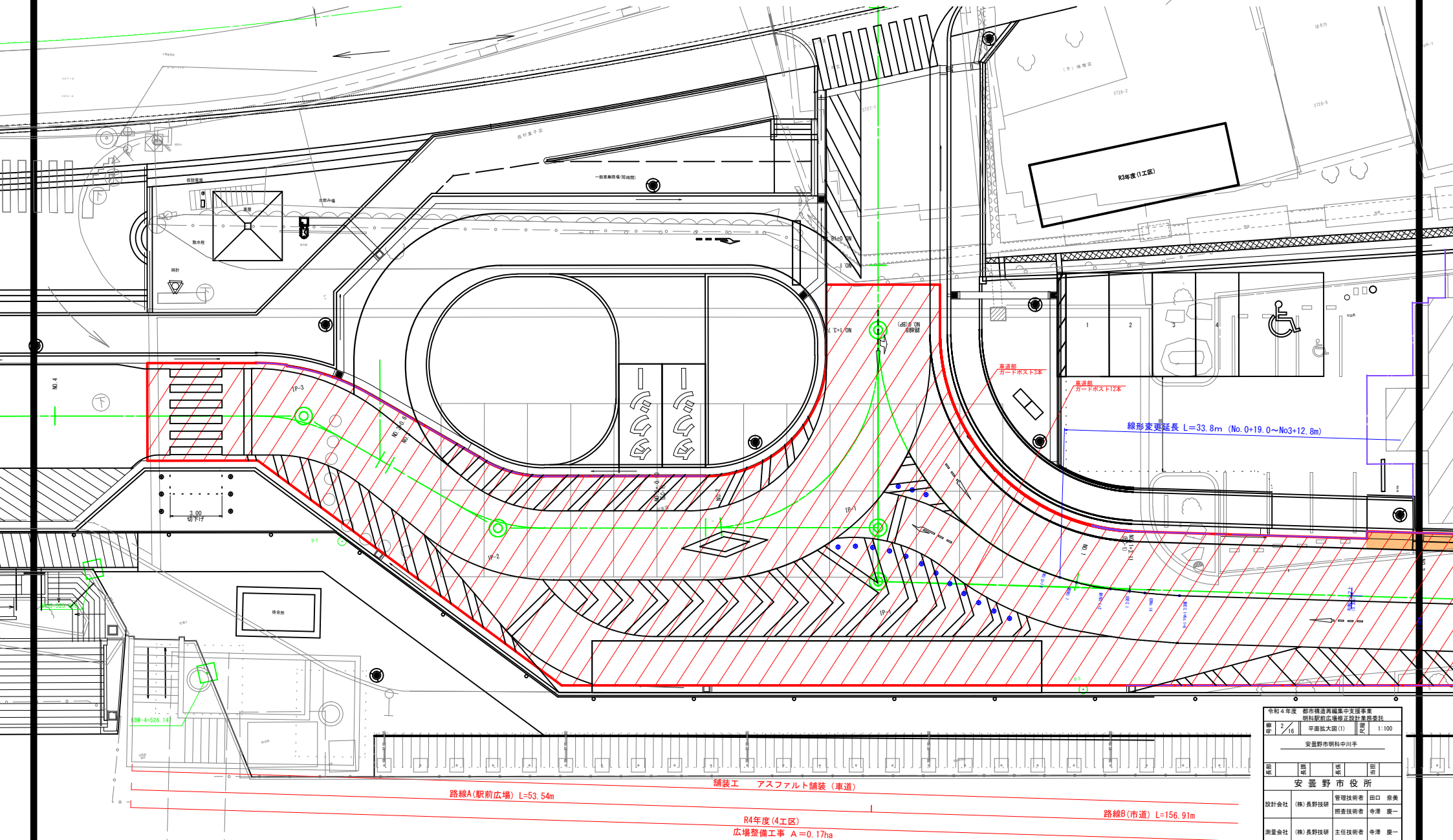
設計者	安曇野市役所
設計会社	(株) 長野技研 管理技術者 田口 奈美
測量会社	(株) 長野技研 調査技術者 寺澤 慶一

平面拡大図(1)

S=1:100

R4年度(4工区)

安曇野市明科中川手
(明科駅前広場)



令和4年度 都市構造局福祉中支事業			
明科駅前広場修正設計業務委託			
図	2	16	平面拡大図(1)
縮	1:100	1:100	
安曇野市明科中川手			
監	監	監	監
安曇野市役所			
設計会社	(株)長野技研	管理技術者	田口 崇美
測量会社	(株)長野技研	照査技術者	寺澤 慶一
		主任技術者	寺澤 慶一

S=1:100

R4年度(4工区)

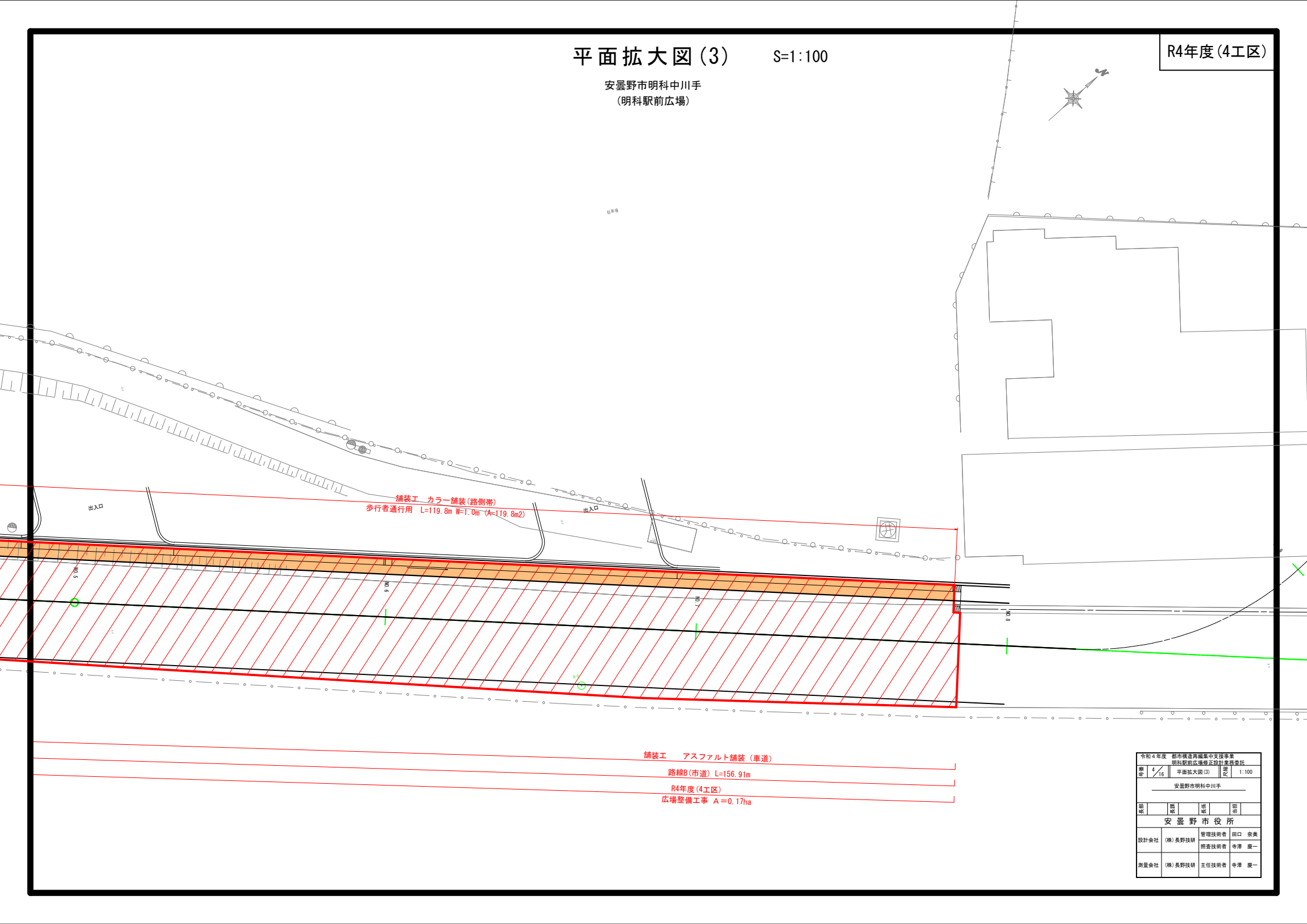


平面拡大図(3)

S=1:100

R4年度(4工区)

安曇野市明科中川手
(明科駅前広場)



令和4年度 都市構造局福祉中支援事業			
明科駅前広場修正設計業務委託			
欄	4/16	図	2
種	平面拡大図(3)	尺	1:100
安曇野市明科中川手			
部	部	部	部
安曇野市役所			
設計会社	(株)長野技研	管理技術者	田口 奈美
		照査技術者	寺澤 慶一
測量会社	(株)長野技研	主任技術者	寺澤 慶一

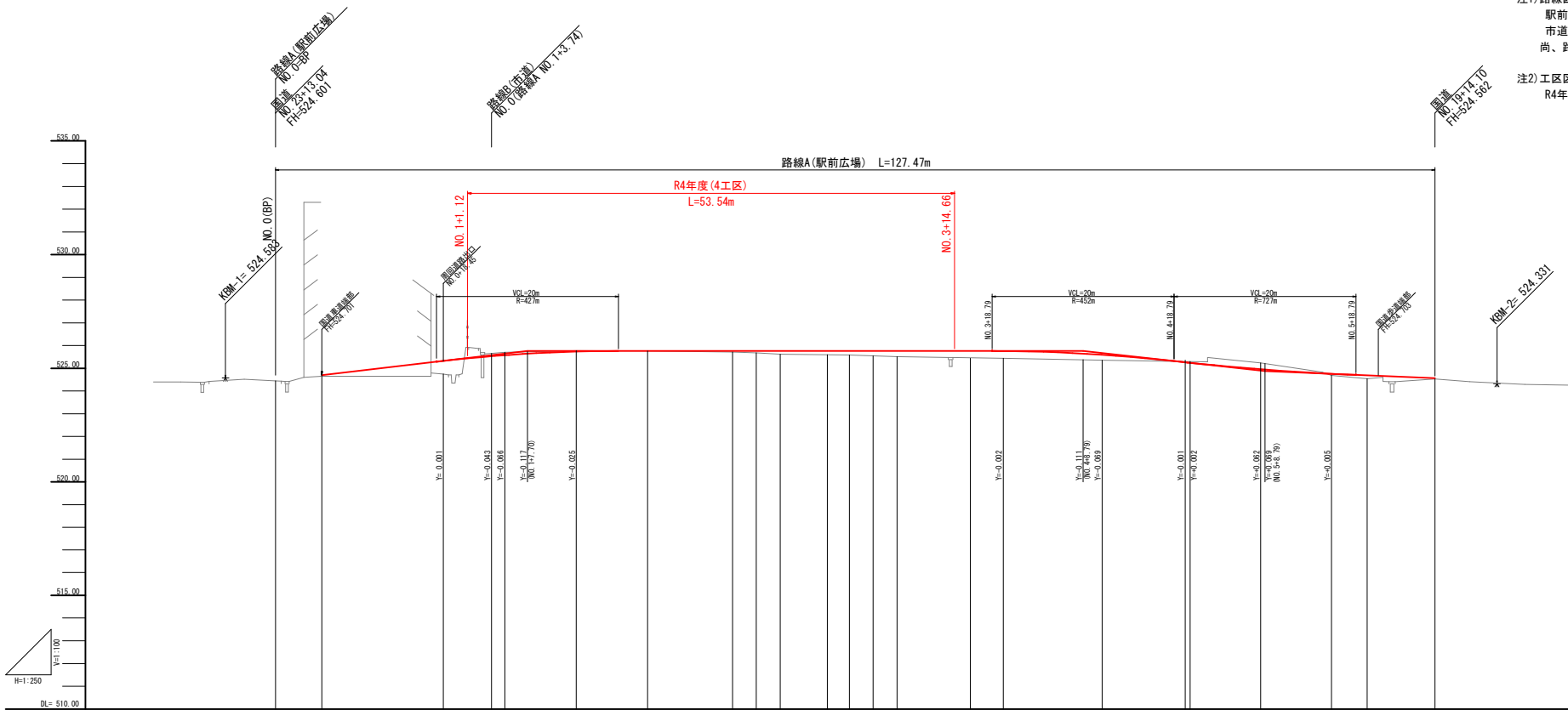
縦断図(1)
路線A(駅前広場)

SV=1:100
SH=1:250

R4年度(4工区)

注1) 路線区分については以下の通り。
駅前広場(路線A) : NO. 0~NO. 6+7.47(EP)
市道(路線B) : NO. 0~NO. 13+7.14(EP)
尚、路線B NO. 0=路線A NO. 1+3.74とする。

注2) 工区区分については以下の通り。
R4年度(3工区) : 路線A NO. 1+1.12~NO. 3+14.66
: 路線B NO. 0~NO. 7+16.91



勾配	1/4.678 H=1.057 L=22.595	1/31 H=0.000 L=61.093	1/4.420 H=0.884 L=20.000	1/1.670 H=0.312 L=18.683	1/1.000 H=0.000 L=61.093
片勾配	1/4.678 H=1.057 L=22.595	1/31 H=0.000 L=61.093	1/4.420 H=0.884 L=20.000	1/1.670 H=0.312 L=18.683	1/1.000 H=0.000 L=61.093
盛土	0.061	0.584	0.038	0.078	0.138
切土	0.061	0.584	0.038	0.078	0.138
計画高	524.601	525.524	525.530	525.575	525.733
地盤高	524.45	524.74	525.04	525.20	525.78
追加距離	0.00	5.10	21.74	25.20	20.06
点間距離	0.00	5.10	21.74	25.20	20.06
測点	EP NO. 0	NO. 0+5.10	NO. 0+14.45	NO. 0+14.45	NO. 0+14.45
曲線	1A-88-29 R=10.000 L=10.000 H=0.000 SV=1:100 SH=1:250 B=4.178	1A-88-29 R=10.000 L=10.000 H=0.000 SV=1:100 SH=1:250 B=4.178	1A-88-29 R=10.000 L=10.000 H=0.000 SV=1:100 SH=1:250 B=4.178	1A-88-29 R=10.000 L=10.000 H=0.000 SV=1:100 SH=1:250 B=4.178	1A-88-29 R=10.000 L=10.000 H=0.000 SV=1:100 SH=1:250 B=4.178

路線A(駅前広場)

令和4年度 都市計画道路幅員中支線事業
駅前広場整備正設計業務委託

5/16 縦断図(1) 2/2 図示

安曇野市明科中川手

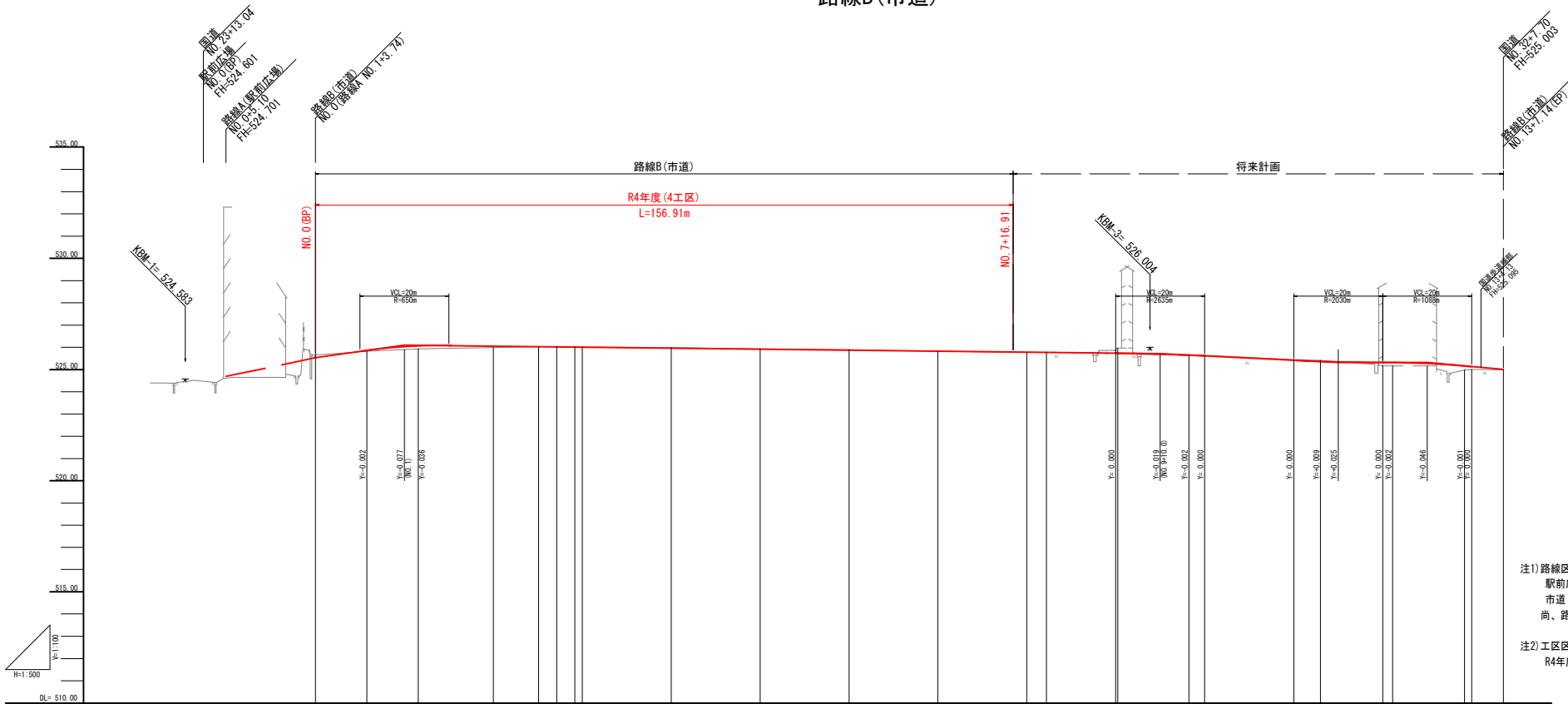
設計	監理	監理	監理
設計会社 (株) 長野技研	管理技術者 田口 奈美	照査技術者 寺澤 慶一	測量会社 (株) 長野技研

縦断図(2)

SV=1:100
SH=1:500

路線B(市道)

R4年度(4工区)



注1) 路線区分については以下の通り。
駅前広場(路線A) : NO. 0~NO. 6+7.47 (EP)
市道 (路線B) : NO. 0~NO. 13+7.14 (EP)
尚、路線B NO. 0=路線A NO. 1+3.74とする。

注2) 工区区分については以下の通り。
R4年度(3工区) : 路線A NO. 1+1.12~NO. 3+14.66
: 路線B NO. 0~NO. 7+16.91

現況	測点	点間距離	追加距離	地盤高	計画高	切土	盛土	片勾配	勾配
現況	EP 0.00	0.00	0.00	525.46	525.520	0.00			
	EP 0.00	0.00	0.00	525.46	525.520	0.00			
測点	EP 0.00	0.00	0.00	525.46	525.520	0.00			
	EP 0.00	0.00	0.00	525.46	525.520	0.00			
曲線	EP 0.00	0.00	0.00	525.46	525.520	0.00			
	EP 0.00	0.00	0.00	525.46	525.520	0.00			
現況	EP 0.00	0.00	0.00	525.46	525.520	0.00			
	EP 0.00	0.00	0.00	525.46	525.520	0.00			
測点	EP 0.00	0.00	0.00	525.46	525.520	0.00			
	EP 0.00	0.00	0.00	525.46	525.520	0.00			
曲線	EP 0.00	0.00	0.00	525.46	525.520	0.00			
	EP 0.00	0.00	0.00	525.46	525.520	0.00			

路線B(市道)			
令和4年度 都市構造両端集中支援事業 明石駅前広場修正設計業務委託			
欄	6 / 16	縦断図(2)	2/2 図示
安曇野市明石中川手			
設計	氏名	職名	担当
安曇野市役所			
設計会社	(株) 長野技研	管理技術者	田口 奈美
測量会社	(株) 長野技研	照査技術者	寺澤 慶一

S=1 : 100

路線A(駅前広場)
NO. 2+ 0. 90 (EC-1)

[illegible]

DL=523.000

[illegible]

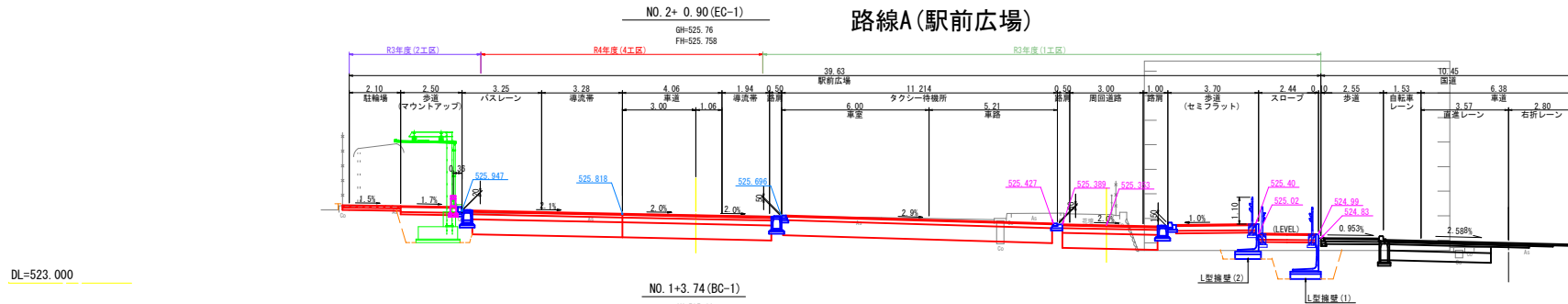
DL=523.000

令和 4年度			
都市計画建設部まちづくり推進課			
都市計画部広域連携・設計・調査課 委託			
期次	7/16	標準横断断面	図号 1:100
安曇野市明科中川手			
縮尺	縮尺	縮尺	縮尺
安曇野市役所			
設計会社	(株)長野技研	管理技術者	田口 奈美
		監査技術者	寺澤 優一
測量会社	(株)長野技研	主任技術者	寺澤 優一

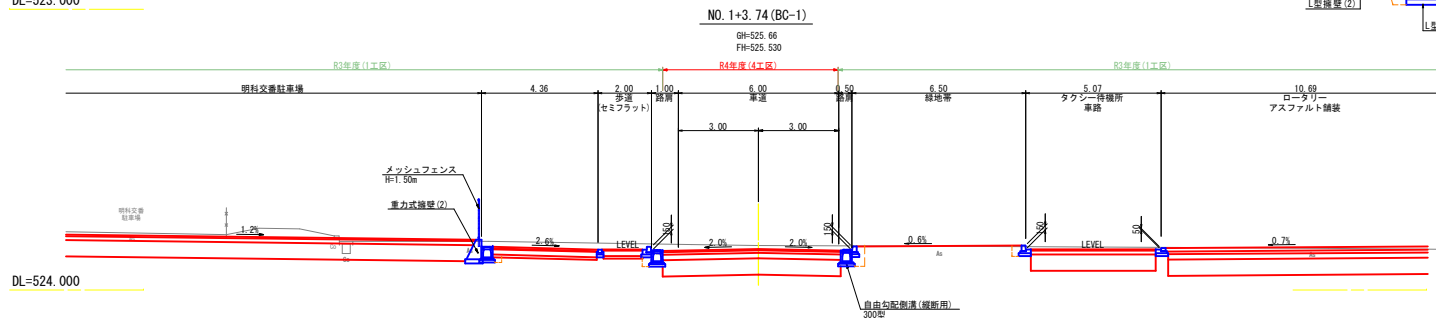
横断図 (1/8)

S=1:100

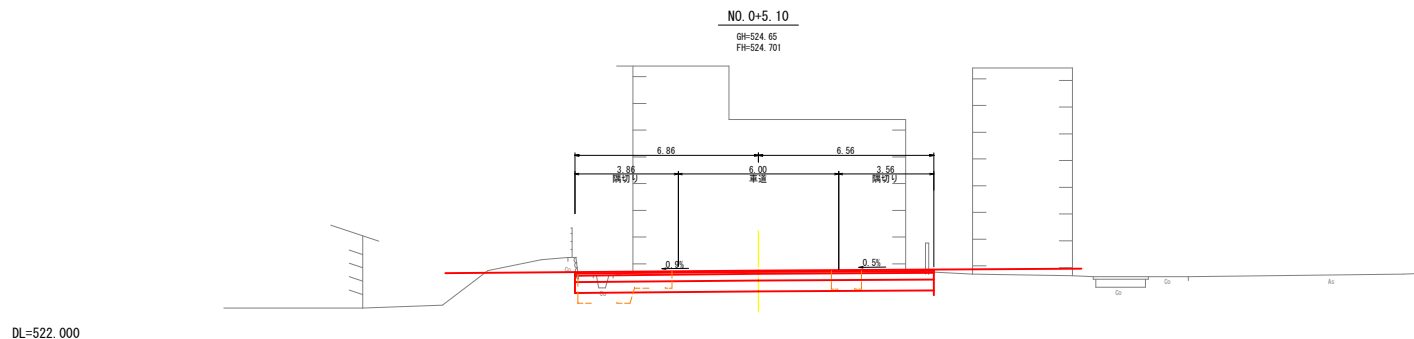
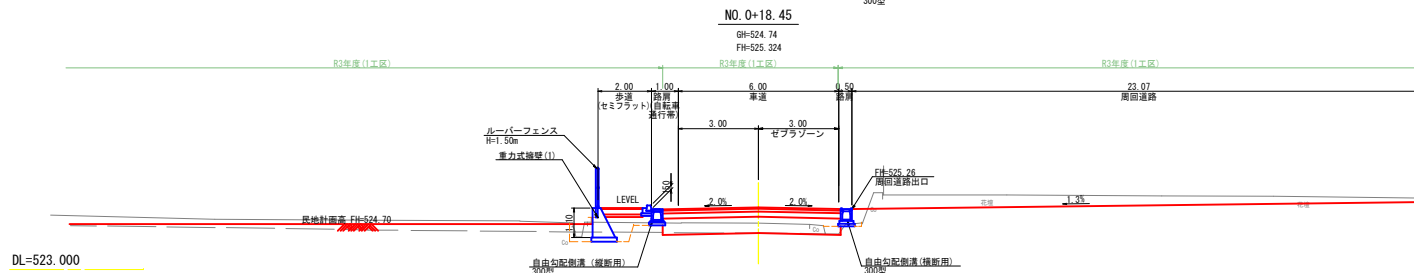
R4年度(4工区)



土工 (No. 2+0.90)			
掘削	C1	H2	11.4
歩道	C2	H2	-
埋戻	B1	H2	-
盛土	B2	H2	-



土工 (No. 1+3.74)			
掘削	C1	H2	2.4
歩道	C2	H2	-
埋戻	B1	H2	-
盛土	B2	H2	-



路線A(駅前広場)			
令和4年度 都市計画局管内中川手事業 駅前広場修正設計委託			
縮尺	8/16	横断図 (1/8)	縮尺 1:100
安曇野市明科中川手			
監理	安曇	監理	田口
安曇野市役所			
設計会社	(株)長野技研	管理技術者	田口 奈美
		照査技術者	寺澤 慶一
測量会社	(株)長野技研	主任技術者	寺澤 慶一

横断図 (2/8)

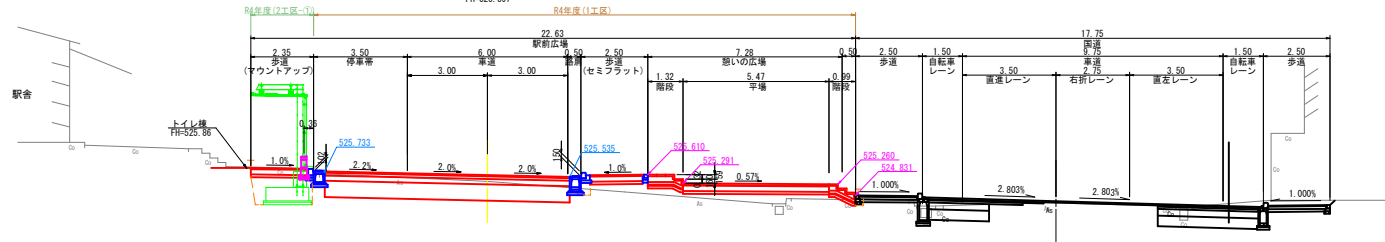
S=1:100

R4年度(4工区)

路線A(駅前広場)

NO. 4+10. 87

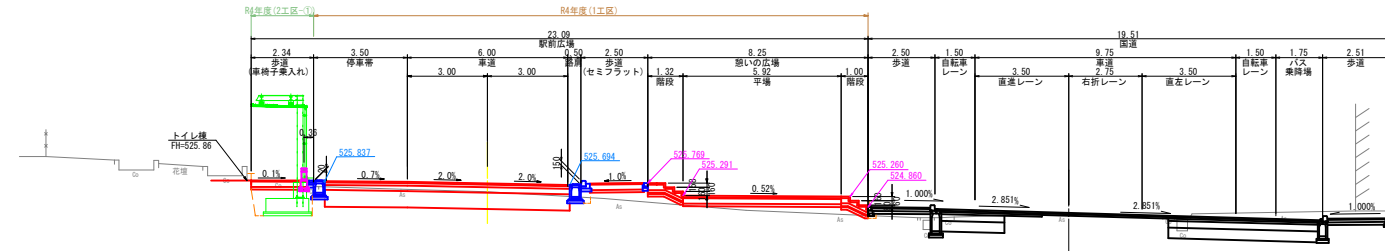
GH=525. 36
FH=525. 597



DL=523. 000

NO. 4

GH=525. 44
FH=525. 756

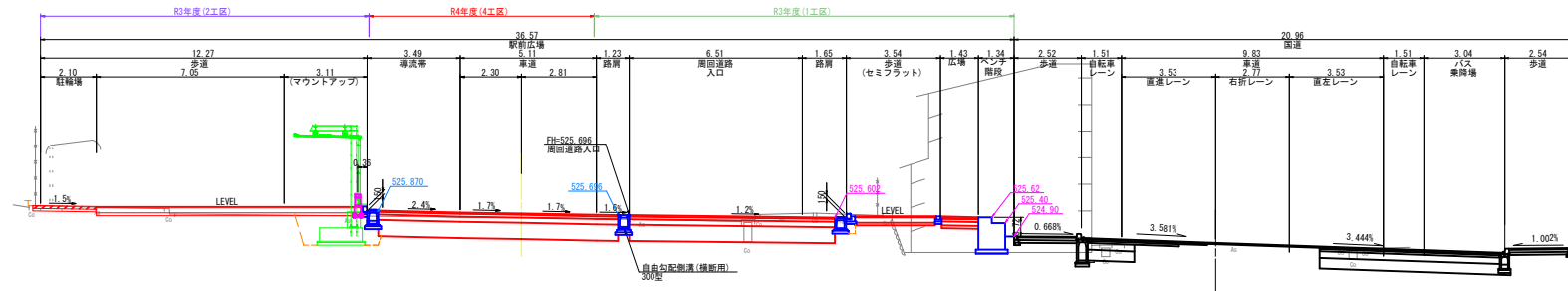


DL=523. 000

NO. 3+0. 65

GH=525. 60
FH=525. 758

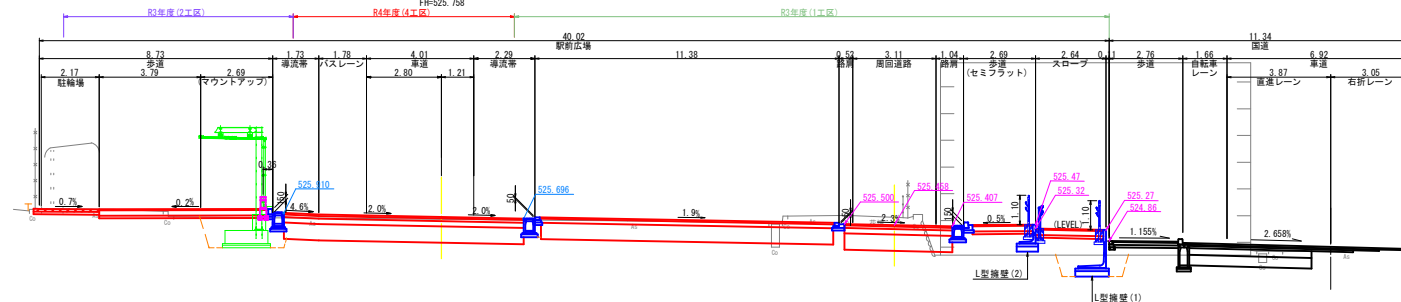
※周回道路方向



DL=523. 000

NO. 2+12. 84 (SP-2)

GH=525. 68
FH=525. 758



DL=523. 000

駅舎	NO. 3+0. 65
駅舎	C1 H2 1.1
駅舎	C2 H2 -
駅舎	B1 H2 -
駅舎	B2 H2 -

駅舎	NO. 2+12. 84
駅舎	C1 H2 1.7
駅舎	C2 H2 -
駅舎	B1 H2 -
駅舎	B2 H2 -

路線A(駅前広場)			
令和4年度 都市計画局施設中支線事業			
駅前広場修正設計業務委託			
欄	9/16	横断図 (2/8)	図 1:100
安曇野市明科中川手			
設計	監	監	田
安曇野市役所			
設計会社	(株)長野技研	管理技術者	田口 奈美
測量会社	(株)長野技研	照査技術者	寺澤 慶一
		主任技術者	寺澤 慶一

横断図 (5/8)

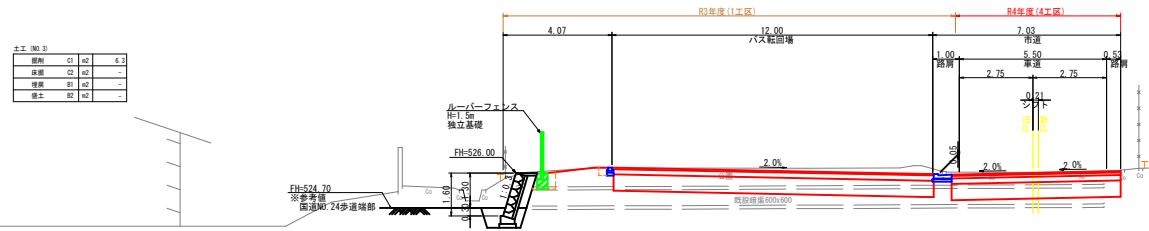
S=1:100

R4年度(4工区)

路線B(市道)

NO. 3

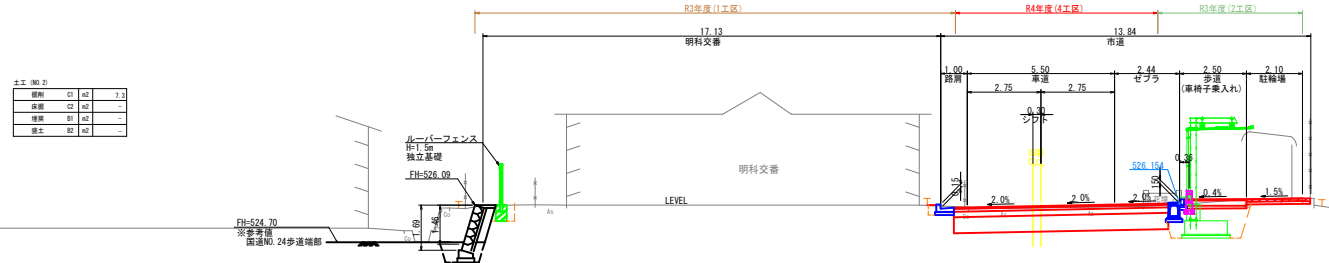
GH=526.02
FH=526.006(旧)
FH=526.010(新)



DL=523.000

NO. 2

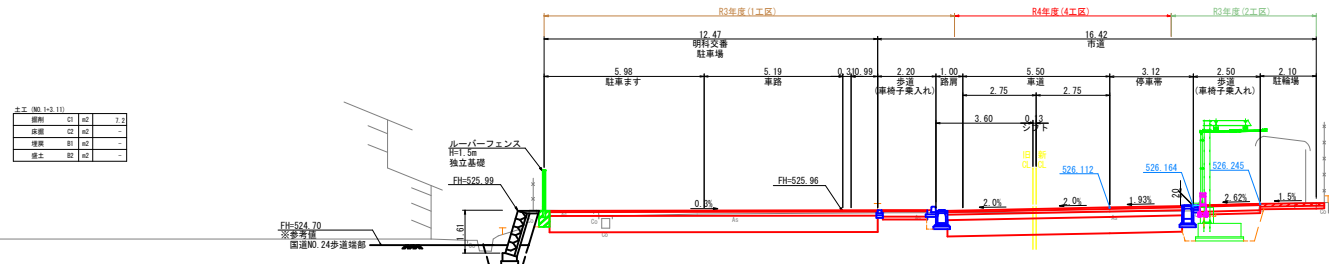
GH=525.99
FH=526.052
FH=526.058(新)



DL=523.000

NO. 1+3.11 (EC-1)

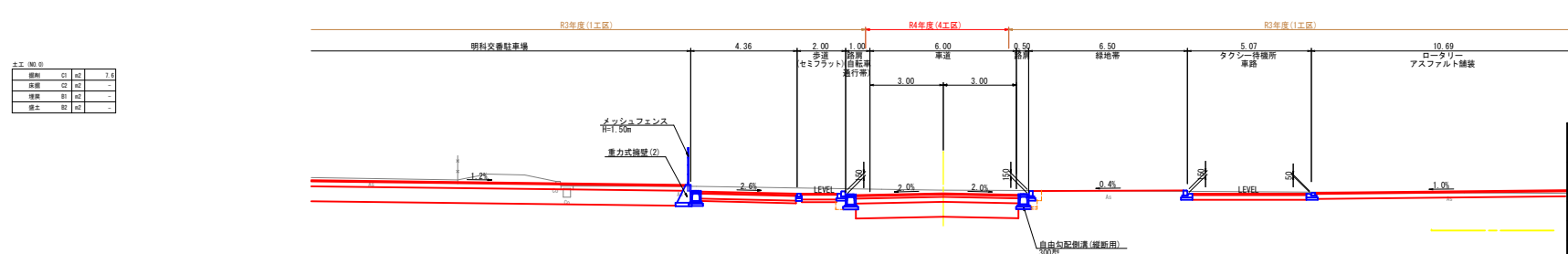
GH=525.93
FH=526.054(旧)
FH=526.056(新)



DL=523.000

NO. 0 (BP= 路線A:NO. 1+3.74 (BC-1))

GH=525.66
FH=525.530



DL=524.000

路線B(市道)			
令和4年度		都市構造局橋梁中支隊事業 明科駅前広場修正設計業務委託	
欄	10 16	横断図(5/8)	縮尺 1:100
安曇野市明科中川手			
施	監	監	監
計	計	計	計
安曇野市役所			
設計会社	(株)長野技研	管理技術者	田口 宗美
		照査技術者	寺澤 慶一
測量会社	(株)長野技研	主任技術者	寺澤 慶一

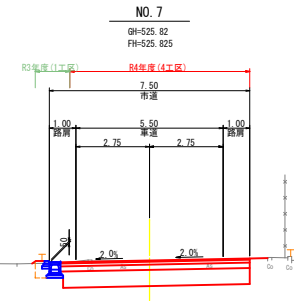
横断図 (6/8)

S=1:100

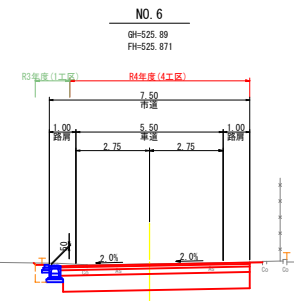
R4年度(4工区)

路線B(市道)

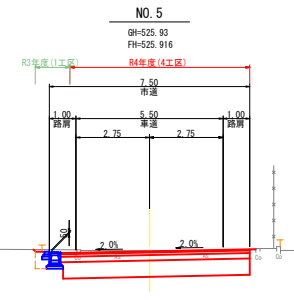
土工 (No. 7)				
舗装	C1	40	6.0	
底層	C2	40	-	
埋戻	B1	40	-	
埋戻	B2	40	-	



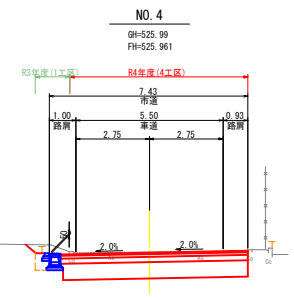
土工 (No. 6)				
舗装	C1	40	6.0	
底層	C2	40	-	
埋戻	B1	40	-	
埋戻	B2	40	-	



土工 (No. 5)				
舗装	C1	40	6.0	
底層	C2	40	-	
埋戻	B1	40	-	
埋戻	B2	40	-	



土工 (No. 4)				
舗装	C1	40	6.0	
底層	C2	40	-	
埋戻	B1	40	-	
埋戻	B2	40	-	



路線B(市道)			
令和4年度	都市計画道路幅員変更工事	設計	監理
11/16	横断図(6/8)	1:100	
安曇野市明科中川手			
設計	監理	監理	監理
安曇野市役所			
設計会社	(株)長野技研	管理技術者	田口 奈美
測量会社	(株)長野技研	調査技術者	中澤 慶一
		主任技術者	中澤 慶一

DL=524.000

DL=524.000

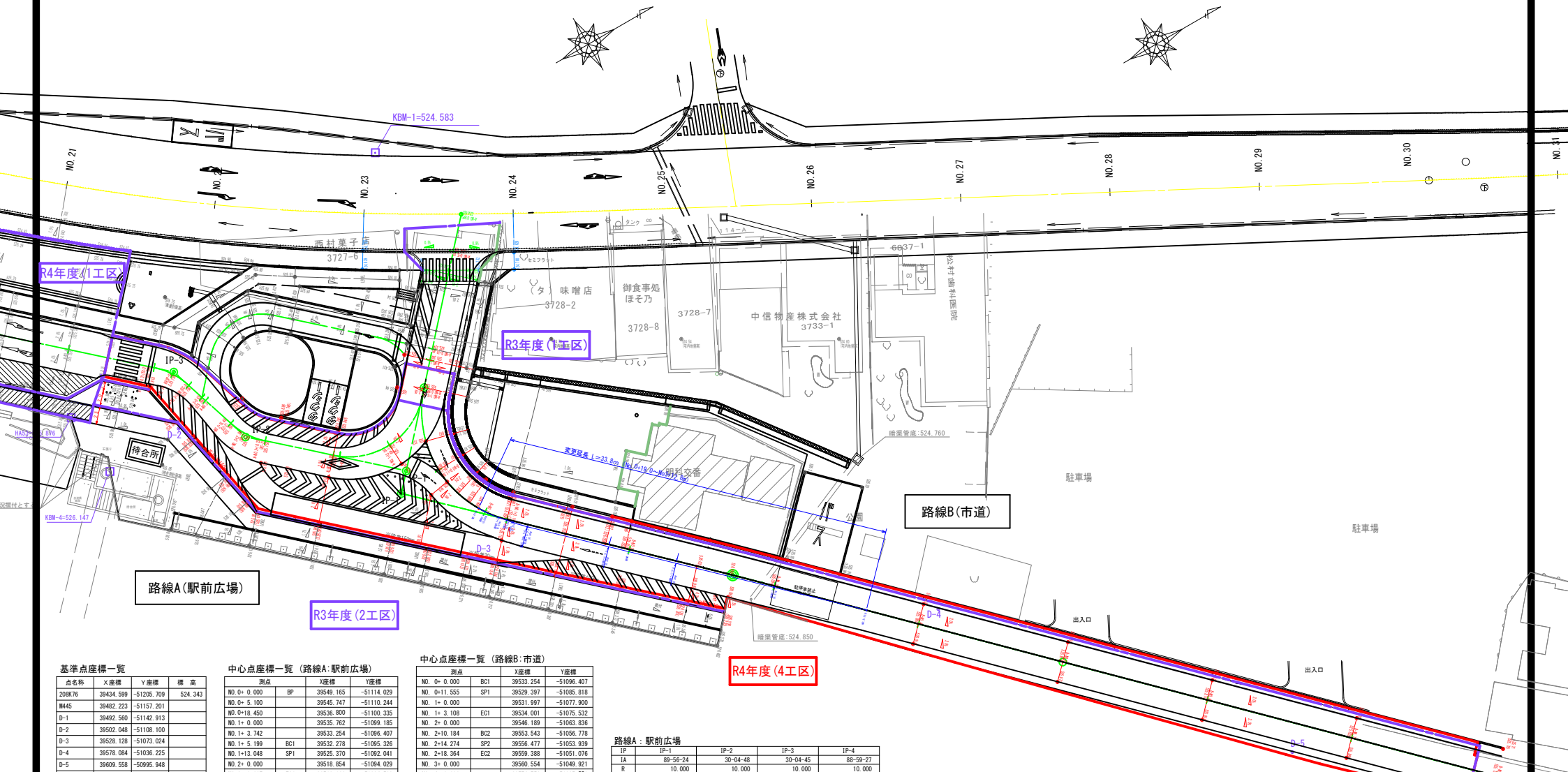
DL=524.000

DL=523.000

線形図(1) S=1:250

○(計画高・主要点座標)

R4年度(4工区)



基準点座標一覧

点名称	X座標	Y座標	標高
208K76	39434.599	-51205.709	524.343
HA45	39462.223	-51157.201	
D-1	39492.590	-51142.913	
D-2	39502.046	-51108.100	
D-3	39528.128	-51073.024	
D-4	39578.084	-51036.225	
D-5	39609.558	-50995.948	
D-6	39654.753	-50963.040	
D-7	39700.366	-51025.787	
D-8	39759.528	-50980.712	

その他座標一覧

点名称	X座標	Y座標	標高
KBM-4	39491.161	-51107.681	525.147
HA53	39490.290	-51116.549	525.876

中心点座標一覧(路線A:駅前広場)

測点	X座標	Y座標
NO.0+0.000 BP	39549.165	-51114.029
NO.0+5.100	39545.747	-51110.244
NO.0+18.450	39536.800	-51100.335
NO.1+0.000	39535.762	-51099.185
NO.1+3.742	39533.254	-51096.407
NO.1+5.199 BC1	39532.278	-51095.326
NO.1+13.048 SP1	39525.370	-51092.041
NO.2+0.000	39518.854	-51094.029
NO.2+0.897 EC1	39518.162	-51094.599
NO.2+10.215 BC2	39511.239	-51100.835
NO.2+12.840 SP2	39509.541	-51102.828
NO.2+15.465 EC2	39508.417	-51105.192
NO.3+0.000	39507.023	-51109.507
NO.3+0.650	39506.824	-51110.126
NO.3+3.060 BC3	39506.083	-51112.419
NO.3+5.685 SP3	39504.959	-51114.783
NO.3+8.309 EC3	39503.261	-51116.775
NO.4+0.000	39494.576	-51124.600
NO.4+10.870	39486.501	-51131.876
NO.5+0.000	39479.718	-51137.988
NO.5+0.547 BC4	39479.312	-51138.354
NO.5+8.313 SP4	39476.025	-51145.175
NO.5+16.079 EC4	39476.461	-51152.345
NO.6+0.000	39461.034	-51155.304
NO.6+7.471 EP	39465.936	-51160.941

中心点座標一覧(路線B:市道)

測点	X座標	Y座標
NO.0+0.000 BC1	39533.254	-51096.407
NO.0+11.555 SP1	39529.397	-51085.818
NO.1+0.000	39531.997	-51077.900
NO.1+3.108 EC1	39534.001	-51075.532
NO.2+0.000	39546.189	-51063.836
NO.2+10.184 BC2	39553.543	-51056.778
NO.2+14.274 SP2	39556.477	-51053.939
NO.2+18.364 EC2	39559.388	-51051.076
NO.3+0.000	39560.554	-51049.921
NO.4+0.000	39574.756	-51035.839
NO.5+0.000	39588.958	-51021.787
NO.6+0.000	39603.160	-51007.675
NO.7+0.000	39617.362	-50993.593
NO.8+0.000	39631.566	-50979.511
NO.8+4.406 BC3	39634.695	-50976.408
NO.9+0.000	39648.748	-50970.611
NO.9+0.432 SP3	39649.179	-50970.615
NO.9+16.457 EC3	39662.419	-50976.987
NO.10+0.000	39665.832	-50979.581
NO.11+0.000	39679.456	-50994.223
NO.11+6.038 BC4	39683.569	-50998.643
NO.12+0.000	39692.250	-51009.560
NO.12+2.222 SP4	39693.472	-51011.417
NO.12+18.407 EC4	39700.930	-51025.756
NO.13+0.000	39701.535	-51027.229
NO.13+7.136 EP	39704.246	-51033.830

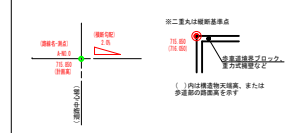
路線A:駅前広場

IP	IP-1	IP-2	IP-3	IP-4
IA	89-56-24	30-04-48	30-04-45	89-59-27
R	10.000	10.000	10.000	10.000
A				
L	35.188	21.995	12.969	44.749
TL	9.990	2.687	2.687	9.825
SL	4.135	0.355	0.355	4.019
CL	15.698	5.250	5.250	15.532
X	39525.583	39509.243	39506.257	39472.013
Y	-51087.912	-51102.635	-51114.976	-51144.931

路線B:市道

IP	IP-1	IP-2	IP-3	IP-4
IA	88-15-39	0-56-09	91-49-11	29-36-24
R	15.000	500.000	20.000	90.000
A				
L	14.551	45.719	130.777	66.587
TL	14.551	4.083	20.645	16.361
SL	5.898	0.017	8.744	1.475
CL	23.107	8.166	32.051	32.369
X	39523.502	39556.489	39649.355	39694.714
Y	-51085.607	-51053.951	-50961.872	-51010.621

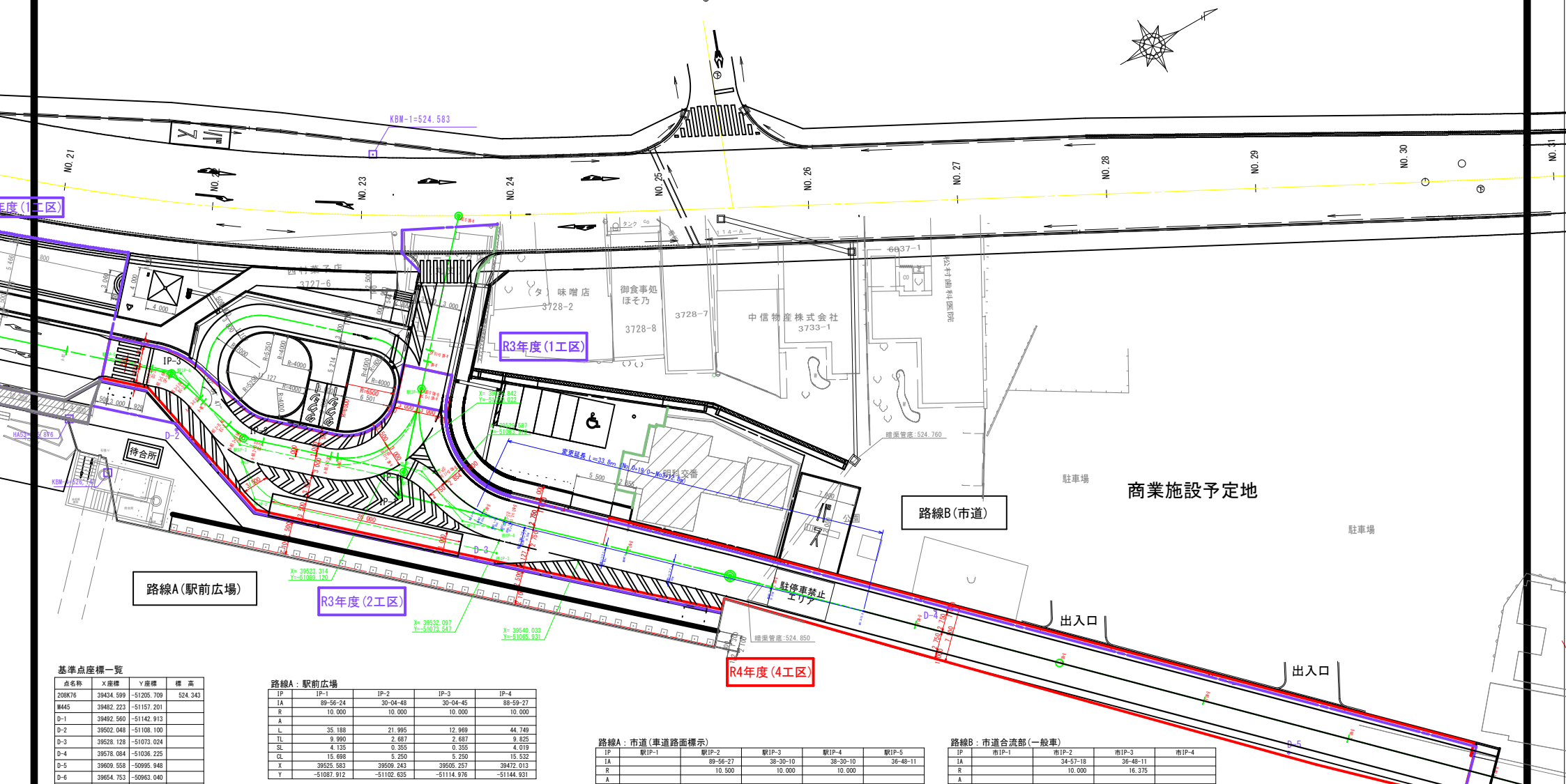
凡例



令和4年度	都市計画道路(市道)第1号	事業
第12/16	駅前広場整備工区	委託
第12/16	線形図(1)	図式
安曇野市明科中川手		
設計	監理	監理
安曇野市役所		
設計会社	(株)美野技研	管理技術者
測量会社	(株)美野技研	主任技術者
		田口 奈美
		中澤 慶一

線形図(2) S=1:250
(施設寸法)

R4年度(4工区)



基準点座標一覧

点名	X座標	Y座標	標高
208K76	39434.599	-51205.709	524.343
M445	39482.223	-51157.201	
D-1	39492.560	-51142.913	
D-2	39502.048	-51108.100	
D-3	39528.128	-51073.024	
D-4	39578.084	-51036.225	
D-5	39609.558	-50995.948	
D-6	39654.753	-50963.040	
D-7	39700.366	-51025.787	
D-8	39759.528	-50980.712	

その他座標一覧

点名	X座標	Y座標	標高
KBM-4	39491.161	-51107.681	526.147
HA53	39490.290	-51116.549	525.876

路線A: 駅前広場

IP	IP-1	IP-2	IP-3	IP-4
IA	89-56-24	30-04-48	30-04-45	88-58-27
R	10.000	10.000	10.000	10.000
A				
L	35.188	21.995	12.969	44.749
TL	9.990	2.687	2.687	9.825
SL	4.135	0.355	0.355	4.019
CL	15.689	5.250	5.250	15.532
X	39525.583	39509.243	39505.257	39472.013
Y	-51087.912	-51102.635	-51114.976	-51144.931

路線B: 市道

IP	IP-1	IP-2	IP-3	IP-4
IA	88-15-39	0-56-09	91-49-11	20-36-24
R	15.000	500.000	20.000	90.000
A				
L	14.551	45.719	130.777	66.587
TL	14.551	4.083	20.645	16.381
SL	5.898	0.017	8.744	1.475
CL	23.107	8.166	32.051	32.369
X	39523.502	39556.489	39649.355	39694.714
Y	-51085.607	-51053.951	-50961.872	-51010.621

路線A: 市道(車道路面標示)

IP	駅IP-1	駅IP-2	駅IP-3	駅IP-4	駅IP-5
IA		89-56-27	38-30-10	38-30-10	36-48-11
R		10.500	10.000	10.000	
A					
L		12.445	22.262	12.449	10.247
TL		12.445	22.262	12.449	10.247
SL		4.342	0.592	0.592	
CL		10.489	3.492	3.492	
X	39533.253	39524.913	39508.374	39506.324	39488.712
Y	-51096.407	-51087.170	-51102.072	-51114.351	-51121.210

路線B: 市道合流部(一般車)

IP	市IP-1	市IP-2	市IP-3	市IP-4
IA		34-57-18	36-48-11	
R		10.000	16.375	
A				
L		3.149	8.596	5.448
TL		3.149	8.596	5.448
SL		0.484	0.882	
CL		6.101	10.518	
X	39525.517	39527.717	39529.118	39533.049
Y	-51089.045	-51086.792	-51078.311	-51074.539

路線B: 市道合流部(バスレーン)

IP	停IP-1	停IP-2	停IP-3
IA		59-32-16	36-48-11
R		9.750	
A			
L		5.868	33.260
TL		5.281	
SL		1.477	
CL		10.719	
X	39507.672	39506.436	39530.912
Y	-51100.516	-51094.779	-51072.259

令和4年度 都市計画道路(市道) 線形図(2) S=1:250
安曇野市明科中川手

編 号	13/16	線形図(2)	縮 尺	1:250
-----	-------	--------	-----	-------

安曇野市役所

設計会社	(株) 奥野技研	管理技術者	田口 泰典
測量会社	(株) 奥野技研	調査技術者	寺澤 康一
		主任技術者	寺澤 康一

舗装工詳細図 (アスファルト舗装)

S=1:500

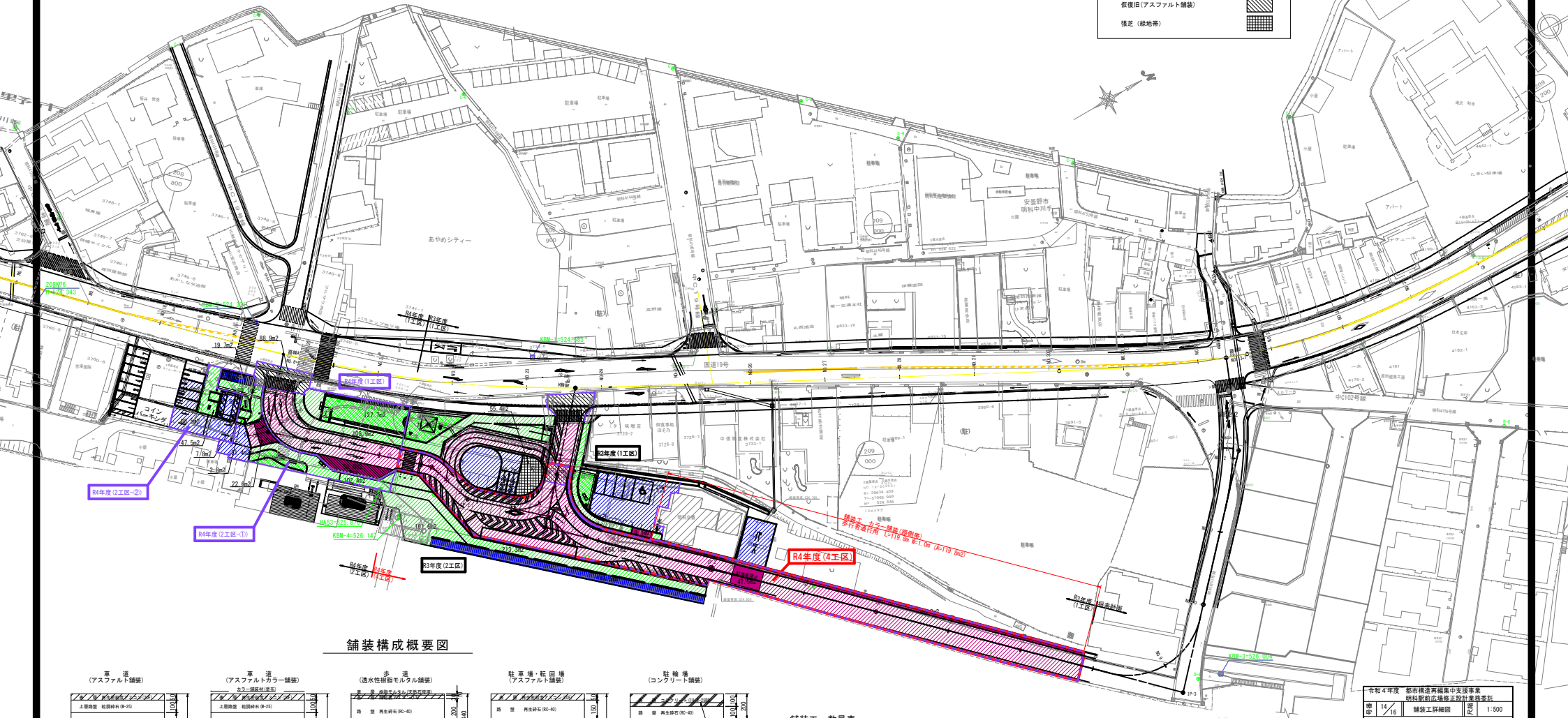
R4年度(4工区)

安曇野市明科中川手
(明科駅前広場)

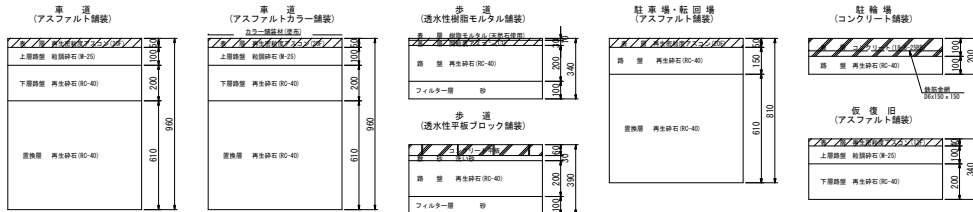
凡 例

舗装構成の分類

車道(アスファルト舗装)	
車道(アスファルトカラー舗装)	
歩道(透水性樹脂モルタル舗装)	
歩道(透水性平板ブロック舗装)	
駐車場(アスファルト舗装)	
駐輪場(コンクリート舗装)	
仮復旧(アスファルト舗装)	
湛水(緑地帯)	



舗装構成概要図



舗装工 数量表

種 別	凡 例	R4年度 (1工区)	R4年度 (2工区-1)	R4年度 (2工区-2)	R4年度 (3工区)	合計
1 車道(アスファルト舗装)		282.7	14.5	-	1564.1	1874.4
2 車道(アスファルトカラー舗装)		50.6	22.6	-	161.3	234.5
3 歩道(透水性樹脂モルタル舗装)		108.9	162.5	47.5	-	318.9
4 歩道(透水性平板ブロック舗装)		127.7	57.6	-	-	185.3
5 駐車場・駐輪場・待合所(アスファルト舗装)		-	51.4	168.9	-	234.8
6 駐輪場(コンクリート舗装)		-	19.7	-	-	19.7
7 仮復旧(アスファルト舗装)		88.9	-	-	-	88.9

※1 各面積はCAD求積による。
※2 歩道部の舗装面積は、視覚障害者用ブロック面積を含む。
※3 車道(A7)カラー舗装の塗布材は、路面標示にて計上。

令和4年度 都市構造局編集支援事業
明科駅前広場修正設計業務委託

舗装工詳細図 1:500

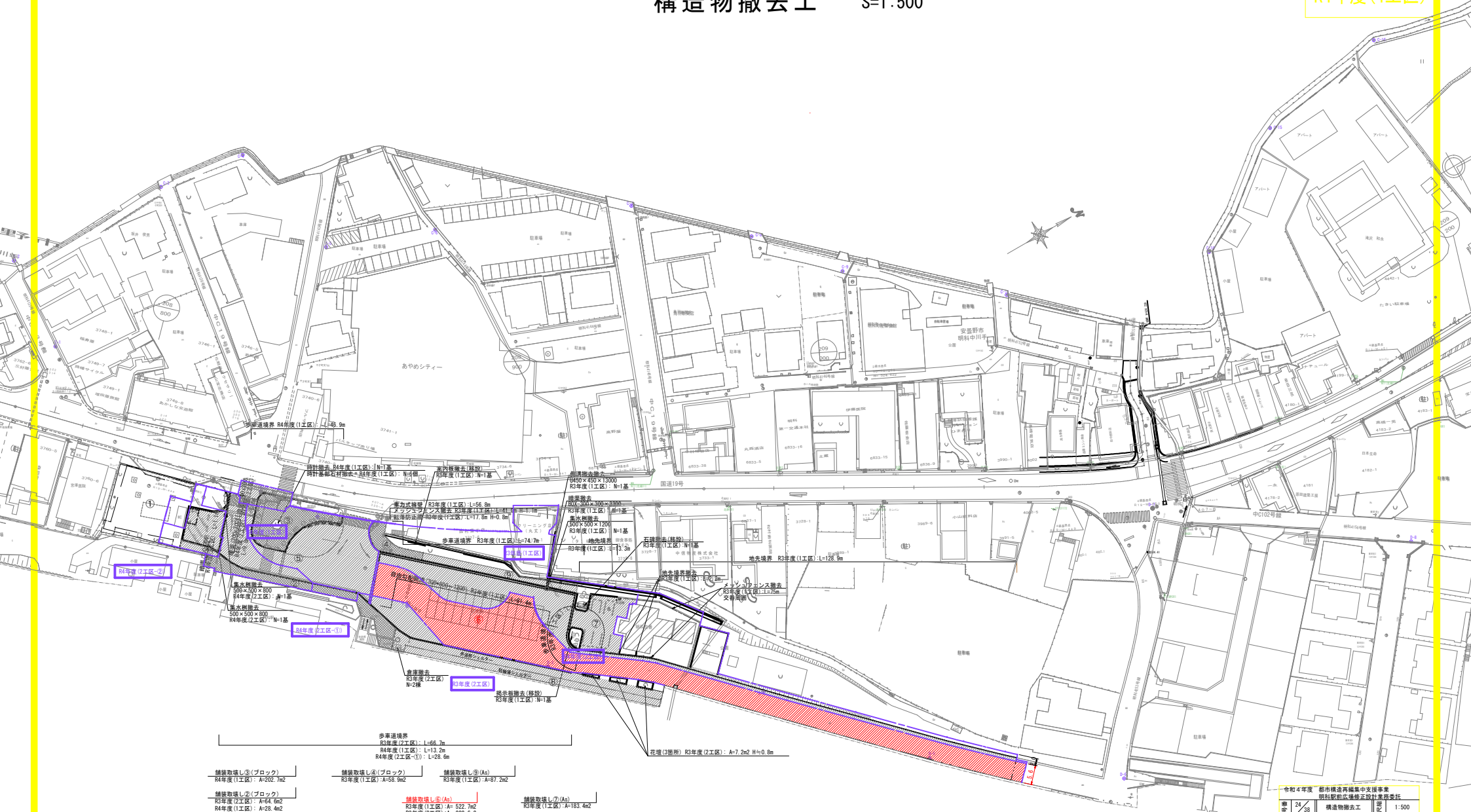
安曇野市明科中川手

設計	監理	監理	監理
設計会社 (株)長野技研	管理技術者 田口 崇典	照査技術者 中澤 慶一	

測量会社 (株)長野技研 主任技術者 中澤 慶一

構造物撤去工 S=1:500

R4年度(4工区)



舗装取壊し③(ブロック) R4年度(1工区): A=202.7m2	舗装取壊し④(ブロック) R3年度(1工区): A=68.9m2	舗装取壊し⑤(As) R3年度(1工区): A=3.2m2
舗装取壊し⑥(ブロック) R3年度(2工区): A=14.6m2 R4年度(1工区): A=28.4m2 R4年度(2工区): A=69.5m2	舗装取壊し⑦(As) R3年度(1工区): A=522.7m2 R3年度(2工区): A=202.6m2 R4年度(4工区): A=1422.2m2	舗装取壊し⑧(As) R3年度(2工区): A=334.5m2
舗装取壊し⑨(As) R3年度(2工区): A=3.8m2 R4年度(1工区): A=553.8m2 R4年度(2工区): A=390.5m2		

令和4年度 都市構造再編集中支事業 明石駅前広場修正設計業務委託			
欄 24	38	図 1	1:500
安曇野市明科中川手			
電 2	路 2	橋 2	田 1
安曇野市役所			
設計会社	(株)長野技研	管理技術者	田口 崇典
測量会社	(株)長野技研	調査技術者	寺澤 慶一
		主任技術者	寺澤 慶一